

成城大学
図書館年報

第19号
(2017)

2 0 1 7 年 度

図 書 館 業 務 報 告

目次

はじめに（図書館長）	3
I 概況	
1 2017年度の図書館業務	
（1）図書館業務の概況	5
（2）情報管理課	10
（3）情報サービス課	13
（4）資料選定委員会	15
（5）システム関係	16
（6）企画広報委員会	17
（7）図書館活用法実施委員会	21
（8）図書館ガイダンス委員会	22
2 図書館職員の研修	24
3 図書館相互利用（五大学・世田谷6大学）	
（1）五大学図書館懇談会	25
（2）世田谷6大学コンソーシアム図書館相互利用専門委員会	26
（3）四大学図書館相互利用実績	27
（4）世田谷6大学図書館相互利用実績	28
4 私立大学図書館協会関係業務	30
II 2017年度の委員会報告	
1 図書館委員会報告	34
2 運営会報告	36
3 課長・課長補佐会報告	38
III 2017年度の図書館年次統計	
1 現況	
（1）利用状況	40
（2）所蔵資料数	40
（3）電子情報資源種類数	41
（4）リポジトリ登録件数	41
（5）雑誌所蔵種類数	41
（6）継続受入雑誌種類数	41
（7）AV・マイクロ累積タイトル数	41
2 受入報告	
（1）図書受入報告	42
（2）雑誌受入報告	43
（3）マイクロ・AV資料受入報告	44
（4）学習図書年度別受入一覧	45

3	整理業務統計	
(1)	図書整理冊数	4 6
(2)	修士論文整理冊数	4 6
(3)	博士論文整理冊数	4 6
(4)	AV・マイクロ点数	4 6
4	運用業務統計	
(1)	入館者統計	4 7
(2)	月別図書貸出統計	4 8
(3)	分野別図書貸出統計	4 9
(4)	ペストリーダー	5 0
(5)	閉架書庫内図書月別利用統計	5 1
(6)	閉架書庫内雑誌月別利用統計	5 1
(7)	貸倉庫預入資料利用統計	5 2
(8)	研究室別貸出図書統計	5 2
(9)	研究室別貸出雑誌統計	5 3
(10)	施設利用統計	5 4
(11)	貴重書室利用統計	5 4
(12)	3号館雑誌室・書庫利用統計	5 5
(13)	日曜・祝日図書館臨時開館入館者統計	5 6
5	参考業務統計	
	図書館間相互協力	5 7
6	AV資料等運用業務統計	
(1)	AV・マイクロ資料利用統計	5 8
(2)	AVホール利用統計	5 9
(3)	AVゾーン利用者別統計	5 9
(4)	マイクロ資料利用者別統計	5 9
(5)	保守点検等	5 9
7	図書館機械化の経緯と現状	
(1)	図書館システム導入の経緯	6 0
(2)	現状	6 1
8	図書館施設概要	6 3
IV	組織	
1	組織図	6 4
	歴代図書館長	6 5
	略史	6 5

はじめに

図書館長 田嶋信雄

2017年度の図書館業務に関し、特記すべきは以下の事項であった。

第1に、施設面でのサービスのいっそうの充実をはかった。とくに、地下2階の改修を含む館内整備を2年計画で実施することになり、その1年目として、1)地下1階におけるPCロッカー(42台分)増設、2)館内ノートPC(20台)増設(MNCの協力による)、3)2階と3階の学習室(計20席)の机に仕切りを付け、静寂ルームに変更、4)地下1階の閲覧椅子(48脚)の更新、などを行った。

第2に、学生との協働を進めた。ライブラリーサポーター(LS)の協力の下で、前年度に引き続き、1)新入生向けの図書館ガイダンスを実施し、2)オープンキャンパスや父母懇談会、ホームcomingデイの際に館内ツアーを実施した。また、学内広報誌の取材に協力した。さらに、ピアチューター制度の導入に当たり、募集活動、育成研修、振り返り研修などに参加した。また、10月からの学習サポート開始に向け、「ピアチューターによる図書館での学習サポートに関する取り決め」等の学内規定の整備を行い、備品の確保や職員への周知などの準備作業を進めた。こうした事業を踏まえ、2017年度後期よりピアチューターが図書館1階のアクティブラーニングエリアで学習サポートを開始した。

第3に、特別展示の分野では、成城学園創立100周年にちなみ、教員の協力をも仰ぎながら、以下のような展示を行った。1)貴重書展示「ヴィクトリア朝の挿絵本——Shakespeare in graphic art」およびその「Part II」(6月および10月、松田美作子文芸学部教授のご協力)。2)貴重書展示「亀井孝旧蔵古活字版コレクション」(9月、山田尚子文芸学部准教授のご協力)。3)貴重書展示「高垣文庫所蔵貴重書展示会」(11月学園祭企画、経済研究所との共催)。4)オープン・カレッジ「父・三船敏郎の素顔を語る——没後20年を迎えて」(12月、企画調整室と共催)、5)貴重書展示「ジャポニスム図書コレクション——パリと明治日本の美しい出会い」(12月、相澤正彦文芸学部教授のご協力)。6)ホームcomingデイ「教育研究所所蔵 写真パネル展」と「図書館メモリー『小径』——図書館のある風景の40年」の上映(12月、教育研究所のご協力)。

第4に、書籍電子化の分野では、100周年にちなんで、成城大学図書館が所蔵する貴重資料やナトルプ文庫手稿類、成城大学新聞について電子化を行い、図書館ホームページからの公開を開始した。

第5に、渉外業務の分野では、私立大学図書館協会東地区部会研究部担当理事校の業務(2年任期の1年目)を特記しなければならない。私立大学図書館協会は、大学図書館の改善発展を図ることを目的に、調査・研究及びその成果の刊行、研究会・講演会等の開催、機関誌の刊行、対外関係活動等の諸事業を行っているが、成城大学図書館は2017年4月から2年間、東地区部会研究部担当理事校を担当している。具体的な業務としては、東地区部会における研究活動、研修活動を推進するため、運営委員会と研修委員会を組織し、研究会や研修会の開催、研究分科会や研修分科会のサポートを行った。また、東地区部会理事校として東地区部会役員会や東西合同役員会に出席し、協会直下の委員会にも委員を派遣した。

第6に、以上のような活動を支える人事や組織については、2018年度からの業務委託の拡大に向けた大きな動きがあった。9月に情報サービス課の契約職員1名が任期満了にて退職、12月に情報サービス課の契約職員1名が退職、3月に専任職員1名が選択定年にて退職、3月に契

約職員 5 名が任期満了にて退職し、さらに次年度からの館内体制の変更に伴い、臨時職員と派遣職員が年度末で退職した。2018 年度からの新しい業務体制について職員間での意見交換を行い、事務分掌規程の見直しや業者との調整など、新体制への準備を進め、3 月より委託業者による業務研修を開始した。また、委託業者のスタッフ用控え室を確保するため、4 階南側ワークルールの書架を事務室内に移設し、控え室に用途変えた。

図書館としては、以上のように、渉外業務による業務の拡大や、職員体制を巡る厳しい環境の変化に対応しつつも、職員の献身的なご助力もあって、学生を始めとする利用者の便益の向上を目指し、また特別展示、電子化などによる図書館活動の多様化に対応することが出来たのではないかと考える。教職員、ライブラリーサポーターの皆さんを始め関係各位のさらなるご支援、ご協力をお願いする次第である。

I 概況

1 2017年度の図書館業務

(1) 図書館業務の概況

① 人事・組織

A. 人事

- 専任職員は12名であった。
- 4月1日付けの人事異動で専任職員1名が教務課から情報管理課へ異動となり、同時に課長に昇任した。
- 4月に情報管理課の臨時職員1名が退職した。
- 欠員補充のため、7月に情報サービス課に派遣職員1名の採用があった。
- 9月に情報サービス課の派遣職員が産休を取得したため、交代要員の採用があった。
- 9月に情報サービス課の契約職員1名が任期満了にて退職した。
- 12月に情報サービス課の契約職員1名が退職した。
- 3月に専任職員1名が選択定年にて退職した。
- 3月に契約職員5名が任期満了にて退職した。
- 次年度からの館内体制の変更に伴い、臨時職員と派遣職員が退職した。
- 図書館長が次年度からの学部長就任に伴い、年度末で退任した。

B. 組織

- 受入係をこれまでの和書、洋書、雑誌担当から各学部別担当制に変更した。
- プレハブ倉庫に保管されていた資料の除籍を行うため、専従の担当者1名を配置した。
- 次年度からの業務体制について職員間での意見交換を行い、事務分掌規程の見直しや業者との調整など、新体制への準備を進めた。
- 3月より委託業者による業務研修を開始した。

② 図書館サービスの充実と多様化の促進

A. 学外向けサービス

- 世田谷区民への図書館利用制度を前年に引き続き実施した。
- 春季休講期間中に本学合格者に対する図書館利用を実施した。

B. 学内向けサービス

- 図書館システムを活用したシラバス図書に関する情報提供を開始した。
- 地下1階にPCロッカー（42台分）を増設した。
- メディアネットワークセンターの協力により、館内にノートPC20台を増設した。
- 2階と3階の学習室（計20席）の机に仕切りを付け、静寂ルームに変更した。
- 国際センターとキャリアセンター所属の特任教員に対し、コピーカードの発行と、学習図書費による購入希望の受付を行った。

C. イベント

- ライブラリーサポーターと協働で、新入生向けの図書館ガイダンスを実施した。
- 国際センターからの要請に基づき、留学生向けの図書館ガイダンスを実施した。
- 6月にライブラリーサポーターによるビブリオバトルを開催した。
- 6月に紀伊国屋書店（新宿本店）にて選書ツアーを開催した。
- 前期と後期に学部の3、4年生を対象とした書庫入庫ガイダンスを実施した。
- キャリアセンターと連携し、就活に役立つ日経新聞の読み方ガイダンスを7月、1月、2月にそれぞれ開催した。
- 10月にSEIJO放課後シアター（上映会）で上映する作品の利用者投票を行い、11月に上映会を開催した。
- 文化祭期間中、ライブラリーサポーターによるワークショップを開催した。

D. 展示

- 4月にちりめん本の展示を行った。
- ライブラリーサポーターによる新入生向けの企画展示を4月に、また、ミステリー本の企画展示を6月に行った。
- 6月に貴重書展示「ヴィクトリア朝の挿絵本 -Shakespeare in graphic art-」を行った。
- 9月に貴重書展示「亀井孝旧蔵古活字版コレクション」を行った。
- 10月に選書ツアー参加者による資料展示を行った。
- 10月に貴重書展示「ヴィクトリア朝の挿絵本 -Shakespeare in graphic art- Part2」を行った。
- 11月の文化祭期間中に経済研究所と共催で、貴重書展示「高垣文庫所蔵貴重書展示会」を行った。
- 11月に貴重書展示「テキストに先行するグランヴィルの挿絵」を行った。
- 12月のオープン・カレッジ「父・三船敏郎の素顔を語る -没後20年を迎えて-」に企画調整室と共催で関連資料の展示を行った。
- 12月に貴重書展示「ジャポニスム図書コレクション -パリと明治日本の美しい出会い-」を行った。

- 12月のホームカミングデイに「教育研究所所蔵、写真パネル展」と「図書館メモリー『小径』-図書館のある風景の40年-」の上映を行った。
- 3月から次年度の4月にかけて貴重書展示「豆本-手の平から見える世界-」を行った。

E. その他

- 成城大学図書館が所蔵する貴重資料やナトルプ文庫手稿類、成城大学新聞について電子化を行い、図書館ホームページから公開を開始した。

③ 資料の収集と廃棄・保存等

- 4月より Early English Books Online (EEBO) の利用を開始した。
- プレハブ書庫から一時的に貸倉庫へ預け入れした資料を戻し、順次除籍や廃棄の処理を行い、一部をリサイクル図書として供出した。
- メディアネットワークセンターからDVD資料の寄贈があった。
- 亀井孝先生のご遺族より貴重資料の購入について打診があり、文芸学部の先生方と資料の確認を行った。
- 3月末にて廃業する業者について、対応を行った。
- 3月より JapanKnowledge Lib 『文芸倶楽部』の利用を開始した。
- 間接経費にて以下の資料を購入した。

・Ilsée princesse de Tripoli / Mucha, Alfons (illust.) ; Flers, Robert de
Paris : Editions d'art H. Piazza, 1897.

ミュシャ画、ド・フレール 「トリポリの姫君イルゼ」 初版 オリジナル原装本

④ 学外組織との連携・相互協力

- 成城大学リポジトリの安定運用に向け、オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR) に加入した。
- 4月より四大学相互利用協定の利用枠が大学以外の学園専任教員にまで広げられた。
- 聖心女子大学より2校間での相互利用協定について打診があり、協定締結に向け調整を行った。
- 11月に駒澤大学で6大学合同ビブリオバトルが開催され、本学のライブラリーサポーターが参加した。

⑤ 学内他部署との連携・協力

- フレッシュマンキャンプに職員1名が参加した。
- 入学式前オリエンテーションの実施に当たり、ワーキンググループに職員1名が参加した。
- 共通教育センターの協力により、図書館活用法の3コマをゲストスピーカー3名が担当した。
なお、次年度の図書館活用法については館内体制の変更が予定されていることから、休講する

ことになった。

- ライブラリーサポーターがオープンキャンパスや父母懇談会、ホームカミングデイの際に館内ツアーを実施した。また、学内広報誌の取材に協力した。
- ホームカミングデイの開催に当たり、見学コースとして図書館を開放し、資料展示を行った。
- 100周年行事に合わせ、学内広報誌に卒業論文返還に関する記事を掲載した。
- 会計検査院、並びに武蔵大学との相互認証評価の現地視察に当たり、見学の対応を行った。
- 会計システムと図書館システムとの連携、効率化に向け、会計課と調整を行った。
- 「Seijo Supporter's Forum 2017 ～成城 × 立命館～」にライブラリーサポーターが参加した。
- ピアチューター制度の導入にあたり、募集活動、育成研修、振り返り研修などに参加した。
- 10月からの学習サポート開始に向け、「ピアチューターによる図書館での学習サポートに関する取り決め」等の整備を行い、備品の確保や職員への周知などの準備作業を進めた。

⑥ 建物・備品・営繕

- 地下1階の閲覧椅子48脚を更新した。
- 5月に出口ゲート（BDS）に不具合があり、業者に修理を依頼した。
- 5月に屋上防水工事の補正工事を行った。
- 6月に地下3階の大型除湿機1台に不具合があり、管理課に修理を依頼した。
- 6月に地下3階空調の室外機1台の交換を行った。
- 7月に地下1階他に設置されている家庭用除湿機数台の更新を行った。
- 7月に汚水槽で警報が発生し、管理課に対応を依頼した。
- 3号館地下書庫でカビの発生が確認されたため、資料への対応、並びに管理課と協力して書庫内環境の改善に努めた。
- 7月にAVホールの電源装置に不具合があり、業者に修理を依頼した。
- 9月に自動貸出機に不具合があり、業者に修理を依頼した。
- 9月に4階事務室のブラインド修理を管理課に依頼した。
- 11月に地下1階AVマイクロ保存室設置の除湿機でドレン排水に不具合があり、管理課に修理を依頼した。
- 12月に閲覧室内に設置されている温湿度センサーの交換を行った。
- 改修後のトイレで排水に不具合があり、管理課に調査を依頼した。
- 3号館雑誌室の天井に雨染みが発見されたため、管理課に調査を依頼した。
- 3月に4階南側ワークルームの水道に不具合があり、管理課に修理を依頼した。
- 4階南側ワークルームの書架を事務室内に移設し、控室に用途変えた。
- B階段2階と3階の倉庫を整理し、作業が保留となっている資料の保管場所とした。

⑦ 危機管理

- 7月に実施した防災訓練（ウォークラリー）に職員が参加した。
- 7月に盗撮に関する注意喚起を行った。
- 10月に実施した全学防災訓練に図書館地区隊として参加した。
- 図書館管理職4名が防災センター要員講習（内3名は新規）を受講した。
- 1月22日、降雪のため17時30分で閉館した。

(2) 情報管理課

① 人員と担当

4月の人事異動により、教務部課長補佐が情報管理課長として着任し（これにより事務長の兼務が解かれた）、課長を含めた専任職員7名、契約職員5名、臨時職員4名、派遣職員1名で業務を開始した。その後、4月中旬に臨時職員1名が退職したほか、契約職員4名が任期満了により、また、派遣職員1名および臨時職員3名が次年度からの業務委託の拡大に伴い、3月末日で退職した。

資料の受入については、和書・洋書・雑誌を従来の資料別から学部別担当者制に切り替えて4名の担当者で分担、視聴覚資料の受入・整理は1名で対応する体制をとった。図書整理業務については、和書4名、洋書2名、除籍1名、装備1名（兼務によるサポートあり）で対応した。

なお、雑誌業務については2015年10月より雑誌室にて業務委託となったため、職員が担当する業務としては、洋雑誌を中心とする次年度の契約更新作業、学部や業者との調整、JUSTICE関連業務および外部機関に提出する各種調査への回答などである。

このほか、会計業務1名と、消耗品等の管理および日常的な庶務作業を複数の課員で分担した。

② 図書の発注・受入・除籍業務

a. 発注、受入

受入冊数は、購入・寄贈・編入あわせて和書8,138冊（内電子ブックは164点）、洋書3,5175冊（内電子ブックは379点）であった。

b. 除籍

除籍総数は6,886冊（和書3,751冊、洋書3,152冊）であり、旧プレハブ書庫に保管していた資料のうち、汚損・破損の激しかったものが主な対象となった。

c. 寄贈

貴重資料としては、法学部の桑原康行教授より、ボッカチオ関連の洋図書の寄贈があった。

d. その他

シラバス掲載の参考資料と図書館システムとを連携させた情報提供を開始した。

③ 整理業務

a. 和書整理

整理冊数は、新規受入図書が7,964冊、再整理が2,215冊であった。

b. 洋書整理

整理冊数は、新規受入図書が2,691冊、遡及670冊、再整理70冊であった。

また、昨年度に引き続き6年計画の5年目としてナトルプ文庫の脱酸処理（650冊）と

同文庫の遡及作業（669冊）を行った。

c. その他

次年度4月からの委託化に向けた準備として、図書目録と装備に関する業務マニュアルの確認・整備を行い、事前研修を実施した。

④ AV・マイクロ資料業務

a. 受入、除籍

新規受入点数は649点であり、主な資料は、CD58点、DVD385点、Blu-ray98点、マイクロ26点であった。

b. 整理

新規整理点数は、映像資料367点、録音資料21点、電子資料34点、マイクロ資料26点であった。また、遡及はクラシックのCDを中心に657点であった。

c. 除籍

破損により使用不能となったDVD1点の除籍を行った。

⑤ 雑誌業務（雑誌室の管理を含む）

a. 発注・受入・整理

購入196冊を受け入れた。また、2,488種の雑誌・紀要・新聞について受入作業を行った。

b. 除籍

資産扱いの資料19冊を除籍した。また、旧プレハブで保管していた、汚損・破損の激しかった資料734冊を廃棄した。

c. 製本

図書館と学部をあわせて1,504冊の製本発注受入処理を行った。全体的に、製本対象となる年度よりも早い製本が行われているため、図書館分について調整を行った。

d. 文献複写（学外からの受付対応）

処理件数は596件、枚数は4,127枚であった。

e. 3号館雑誌室、地下1階書庫管理

雑誌室利用者へのクイックレファレンスサービス、地下書庫からの出納、資料の配架、地下書庫の管理（温湿度管理、環境調査等）を行った。また、梅雨明頃より地下書庫の資料にカビが発生したため、エタノールによる消毒で応急処置をし、管理課と連携して、カビが多発するエリアへに対し、空気の回りをよくなるよう送風機の向きや資料の移動などを試みた。また、消毒後もカビが発生し続ける布製の資料については、一部を再製本した。これにより、開講前に一旦収束した。

f. その他

委託業者との定例会を月1回開催し情報共有を行った。

⑥ 庶務業務

日常的な書類の配付、回覧、各種学内提出書類の作成、文部科学省や日本図書館協会からの調査等対外書類・報告書の取り纏め等を行った。また、学園資料の収集と保管、保存不要となった資料の廃棄作業等を日常的に行った。

⑦ 会計業務

支払伝票の起票や各種帳簿の管理、書類内容のチェック、前渡金の現金管理、予算・決算書の作成、伝票整理、固定資産台帳の管理、稟議書の起案等を行った。また、稟議書の取扱および決裁基準規定が4月1日に制定されたことにより、稟議書の起案への対応、会計システムと図書館システムとの連携や効率化に向けた調整を会計課と行った。

⑧ システム管理業務

特に大きな業務はなく、図書館システムのバージョンアップ及びネットワーク移行などの調整等を行った。サービス課でB3Fにスキャナを導入したので、スキャナ用PCをシステム関連の端末から1台提供した。

⑨ 設備機器保守管理業務

- a. 設備機器の保守管理を行った。
- b. 各種設備・機器類の修理依頼を行った。
- c. 3号館書庫の温湿度調査を継続し、風の対流状況や温湿度の設定について、管理課とも打ち合わせを行った。
- f. 全学で実施した防災訓練の際に、図書館地区隊として独自の防災訓練を実施した。

(3) 情報サービス課

① 人員と構成

4月は課長のほか参考係2名(内1名は課長補佐)・閲覧係1名の計4名の専任職員、その他契約職員4名、派遣職員2名で業務を開始した。その後9月末日、12月1日に契約職員がそれぞれ1名、3月末日に参考係の専任職員(選択定年)および契約職員がそれぞれ1名退職した。また契約職員の退職に対応するため7月21日より派遣職員を1名増員した。派遣職員3名は全員が次年度からの業務委託範囲の拡大に伴い、3月末日で契約終了となった。

臨時職員は受付業務を2名がそれぞれ週3日勤務で行い、配架業務を1名が週4日勤務で行った。全員が次年度からの業務委託範囲の拡大に伴い、3月末日で退職した。

夜間の時間帯は業務委託職員が受付1名・閲覧係2名・AV係1名で対応した。

② 各カウンター業務

A. メインカウンター

a. 世田谷区民利用について

3月1日～15日に申し込みを受け付け、4月より年度末まで3冊2週間の図書貸出を含む図書館利用を可能とした。利用登録者は30名であった。

b. 蔵書点検について

2月2日～2月7日に、地下1階の雑誌・大学紀要・新聞縮刷版など約6万8千冊について蔵書点検を実施した。

B. レファレンスカウンター

a. 各種ガイダンスについて

4月恒例の新入生ガイダンスでは、大学院新入生へのガイダンスを担当した。教員からの要請による「ゼミ向けガイダンス」を16回行い、受講者は229名であった。

b. 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスについて

国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの利用件数は157件であった。

C. AVカウンター

a. AVルームの学生向け当日利用受付の停止について

施設の有効利用のため2015年5月より受け付けていたが、学習のための利用には従来の前日までの予約制で充分に対応できると判断し、2017年6月より学生向けの当日利用受付を停止した。

③ 祝日開館について

祝日授業のため、7月17日(月)、10月9日(月)、11月23日(木)に通常開館した。

④ 振替授業の行われる土曜日の開館時間延長について

5月20日(土)、6月3日(土)、7月8日(土)の振替授業実施日は20時(7月8日は試験期のため21時)まで開館した。

⑤ 臨時開館について

学生の定期試験対応と卒業論文作成のために、7月16日（日）、7月23日（日）、12月10日（日）、1月8日（月・祝日）、1月13日（土）、1月14日（日）、1月21日（日）に臨時開館（9：00～17：00）した。

⑥ 聖心女子大学図書館との相互利用について

覚書を2018年3月に取り交わし、2018年4月から教職員証または学生証の提示により入館および館内閲覧が可能となった。

(4) 資料選定委員会

① 委員構成

委員長1名、委員6名

② 任期

2017年4月1日～2018年3月31日

③ 委員会の開催

定例で毎週火曜日の開催とし、午前9時40分より計19回開催した。

④ 活動内容

1) 従来同様に、出版案内・出版目録・新聞書評等を用いて、学生の利用を想定した資料および貴重書の選定を、また利用者からの購入希望（リクエスト）資料の選定を行った。

2) 購入の可否は、原則として委員会にて決定したが、定例の委員会以外でも、必要に応じて各委員の意見を聴取した上で、委員長が決定した。学生や教職員からの「My Library」による購入希望および館員からの推薦による購入希望を含めた今年度の承認数は以下のとおりである。

和書（学生 84 ・ 大学院生 41 ・ 教職員 26 ）

洋書（学生 9 ・ 大学院生 17 ・ 教職員 0 ）

AV資料（学生 10 ・ 大学院生 0 ・ 教職員 2 ）

*単位は資料により異なる（冊・枚・本）

(5) システム関係

① 構成 (担当者)

委員会から担当制に変更となった。

担当者：3名

② 期間

2017年4月1日～2018年3月31日

③ 作業内容

- a. 図書館システムの運用・管理、業者対応
- b. Webサーバーの運用・管理、業者対応
- c. DB/OJの技術支援

(6) 企画広報委員会

① 委員構成

委員長1名、委員6名（2017年11月2日以降、委員5名）

② 任期

2017年4月1日～2018年3月31日

③ 委員会の開催

2017年度は5回開催した。このほか、行事の企画および印刷発行物の製作状況などに応じて打ち合わせを行った。

④ 活動内容

従来の業務以外に、100周年記念イベント、展示、HPコンテンツ作成（電子化資料の公開）を行った。また、ライブラリーサポーター（以下、LS）関連のイベントをLS担当者と一緒に行った。

A. 各種刊行物の編集・発行・配布

「図書館暦」

〈各号の内容〉

第132号 2017年7月発行（A5版、16頁、1,000部）

100年前の音楽を探して

ビブリオバトルのススメ

『100』に関する先生のおすすめ

Library Supporter in 2016（LS執筆）

図書館へ行こう！（LS執筆）

日本アニメーション映画生誕100周年

大学構内にある萬葉植物を探しに行こう！Vol.2

第133号 2018年1月発行（A5版、16頁、3,000部）

作家 柴田勝家氏 特別寄稿

貴重資料Web公開！

第8回SEIJO放課後シアター 開催レポート！

初開催ビブリオバトル 世田谷6大学制す

LS（ライブラリー・サポーター）だより

NATIONAL LIBRARY OF MALTA

大学構内にある萬葉植物を探しに行こう！Vol.3

「図書館利用案内（三つ折りパンフレット）」

内容を見直して、3000部を印刷した。

B. 上映会『SEIJO放課後シアター』開催

第8回 11月30日（木）

『大洗にも星はふるなり』 監督：福田雄一

本年は成城学園が100周年にあることに因んで、本学卒業生が監督した映画から上映候補を選定し、利用者投票により上映作品を決定した。投票は、図書館1階に投票用ホワイトボードを設置し、観たい映画にシールを貼ることで実施した。

C. 【LS関連イベント】選書ツアー

今年度の選書ツアーは、LSが主体となり、6月15日(木)、6月16日(金)の2日間、紀伊国屋書店新宿本店で実施した。参加者は14名であった。

展示は、前期と後期に分けて行った。前期は本を選んだ理由、後期は読書後の感想をPOPに書き起こした。

選書ツアー参加者	14名
購入図書	108冊
展示期間(前期)	7月16日(日)、8月4日(金)～6日(日) オープンキャンパス時
展示期間(後期)	10月2日(月)～10月31日(火)

D. オープンキャンパス時の展示と運営

展示とLSによる館内ツアーを実施した。

<展示>

- ① 学生による選定図書(POP:本を選んだ理由)
- ② 貴重書展示『ヴィクトリア朝の挿絵本— Shakespeare in graphic art —』

<LSによる館内ツアー>

LSが、図書館施設や利用に際してのポイントを説明。

「FINDER, BY LS」(LS広報誌 オープンキャンパス特別号)を配布。

E. 文化祭一般公開(11月2日(木)、3日(金))の企画、運営

<ワークショップ>

- ・「リボくんの葉と立体リボくん人形」

LSが主体となって実施し、約30名が参加した。

<展示>

- ・『高垣寅次郎とその世界—経済学の古典を探訪する—』

成城学園創立100周年・経済研究所創設30周年記念 経済研究所貴重書展示会

F. 【LS関連イベント】ビブリオバトルへの参加

日時 11月5日(日)

場所 駒澤大学(学園祭)

6大学合同ビブリオバトルが開催され、LS2名がバトラーとして参加した。

先方との連絡などの調整は企画広報委員が担当した。

後日、LSが紹介した本およびビブリオバトルでの様子を展示した。

G. 電子化貴重資料の公開

電子化した貴重資料をWEB公開するため、業者の選定や確認作業を行った。

以下の電子化貴重資料を新しいインターフェースでWeb公開した。

- ・ ナトルプ文庫 (学内のみ)
- ・ 成城大学新聞 (学内のみ)
- ・ 古筆手鑑『もゝちどり』 一帖
- ・ 怪奇鳥獣図巻 一卷
- ・ 伝冷泉為相筆『拾遺百番歌合』 二巻
- ・ 探幽縮図 一卷 (重要美術品)

H. ホームカミングデーでの企画、運営

日時 12月9日(土)

図書館では、展示とスライドショーを実施した。

<展示>

- ・ 教育研究所所有の写真パネル展示 (成城学園の歴史)

<スライドショー>

- ・ 図書館メモリー『小径』～図書館のある風景の40年～

I. 展示

- 『ヴィクトリア朝の挿絵本— Shakespeare in graphic art —』
 - ・ 文芸学部の教員に、シェイクスピアの貴重書から、「テンペスト」「真夏の夜の夢」等6点選定いただき、解説も執筆いただいた。
 - ・ 展示期間：6月12日(月)～6月30日(金)
 - ・ 展示場所：図書館1階
- LSによる展示
 - ・ LS1年生がお薦めの本を展示。テーマは、ミステリー本。
 - ・ LS1年生によるビブリオバトル開催の報告と、チャンプ本展示
 - ・ 展示期間：6月中旬～下旬
- 貴重書展示『亀井孝旧蔵古活字版コレクション』
 - ・ 文芸学部の教員に、亀井孝旧蔵古活字版コレクションから、8点選定いただき、解説も執筆いただいた。
 - ・ 展示期間：9月16日(土)～9月29日(金)
 - ・ 展示場所：図書館1階、地下2階
- 『ヴィクトリア朝の挿絵本— Shakespeare in graphic art — Part2』
 - ・ 文芸学部の教員に、シェイクスピアの貴重書から、「十二夜」「ハムレット」等3点選定いただき、解説も執筆いただいた。
 - ・ 展示期間：10月10日(火)～10月28日(土)
 - ・ 展示場所：図書館1階
- 成城学園創立100周年・経済研究所創設30周年記念 経済研究所貴重書展示会『高垣寅次郎とその世界—経済学の古典を探訪する—』
- 貴重書展示『テキストに先行するグランヴィルの挿絵』
 - ・ 文学研究科の大学院生に、成城大学所有の貴重資料より3点選定いただき、解説も執筆いただいた。
 - ・ 展示期間：11月16日(木)～11月30日(木)
 - ・ 展示場所：図書館地下2階

- g. 三船敏郎関連展示
- ・ 「成城 学びの森」オープン・カレッジ
第3回「父・三船敏郎の素顔を語る」- 没後20年を迎えて -
に合わせ、(株)三船プロダクション協力の下、三船敏郎に関連するものを展示した。
 - ・ 企画調整部職員と、学生部職員とともに、関連品より台本や愛用していたパイプ等10点を選定した。
 - ・ 学生部職員に、解説を執筆いただいた。
 - ・ 学外のもものを展示したため、保険に加入した。
 - ・ 展示期間：12月1日(金)午後～4日(月)午前
 - ・ 展示場所：図書館1階
- h. 貴重書展示『成城大学ジャポニスム図書コレクション～パリと明治日本の美しい出会い～』
- ・ 文芸学部の教員にジャポニスム関連資料から9点選定いただき、解説も執筆いただいた。
 - ・ 展示期間：12月6日(水)～12月21日(木)
 - ・ 展示場所：図書館1階
- i. 貴重書展示『豆本～手の平から見える世界～』
- ・ 社会イノベーション研究科出身の元大学院生より、成城学園100周年を記念して「100」に係る豆本を12点選定いただき、解説も執筆いただいた。
 - ・ 展示期間：3月5日(月)～4月26日(木)
※3月5日(月)～3月31日(土)は一般にも公開
 - ・ 展示場所：図書館1階

J. サイネージ

展示案内サイネージ以外に下記のサイネージを作成した。

- a. 『新しい施設の紹介』
 - ・ 地下1階のPC貸出ロッカー増加
 - ・ 静寂ルーム(2階、3階)
- b. 『LS1年生ビブリオバトル 聴衆者募集』
- c. 『ビブリオバトルの報告』
 - ・ バトラー紹介本
 - ・ チャンプ本、発表者について
- d. 『新聞の読み方講座 ～日経新聞 基礎編～』
- e. 『図書館暦132号完成!』
- f. 『ピアサポーター講座情報等』
- g. 『電子化貴重資料Web公開』
- h. 『新聞の読み方講座 ～ビジネスの視点で始める企業研究～』
- i. 『図書館暦133号完成!』

HP、SNS

随時、情報公開した。

(7) 図書館活用法実施委員会

① 委員構成

委員長1名、委員4名

② 任期

2017年4月～2018年3月

③ 委員会の開催

2017年4月から7月まで計15回開催した。

④ 活動内容

昨年度に引き続き前期授業期間の水曜3時限目に821教室にて授業を実施した。

昨年度のカリキュラムとの主な変更点は、図書館外部から講師を招いて、教育研究所の専門主題の検索方法や豆本の所蔵コレクションに関する講義を展開したことである。

また、近年、契約データベースの種類数の増加と多様化が進んでいることから、データベースの授業を2回連続で展開した。教員が担当した論文・レポート作成に関する講義は、今年度も受講者に好評であった。

開講5年目を迎えた「図書館活用法」は、次年度に予定される体制の変更や、それに伴う職員の減少などに鑑み、当面開講を見合わせる事となった。

<各回の講義内容>

1. ガイダンス、大学図書館とは (4/12)
2. 成城大学図書館について (4/19)
3. なぜ図書館で調べるのか (4/26)
4. 検索概論 (どうやって探すのか) (5/10)
5. 図書検索① (5/17)
6. 学内の教育・研究機関 (教育研究所について) / 豆本に関する講義 (5/20)
7. 図書検索② (館内演習) (5/24)
8. 雑誌論文検索① (5/31)
9. 雑誌論文検索② (館内演習) (6/7)
10. レポートの書き方① (概論) (6/14)
11. レポートの書き方② (各論) (6/21)
12. 文献検索事例演習 (6/28)
13. データベースについて① (7/5)
14. データベースについて② (7/12)
15. まとめ (7/19)

(8) 図書館ガイダンス委員会

① 委員構成

委員長1名、委員5名

② 任期

2017年4月8日～2018年4月30日

③ 委員会の開催

2017年度は6回開催した。そのほか、担当者間で各種ガイダンスの打ち合わせを行った。

④ 活動内容

A. 各種ガイダンスの実施

a. 地下3階入庫ガイダンス

昨年度に引き続き、卒業論文作成予定者の地下3階入庫ガイダンスを実施した。

6月：日時指定のガイダンス（6月7～9日、12～13日 12時20～40分）

7月以降：予約制で個別ガイダンス

随時：ゼミ単位のガイダンスを行った。

参加者：104名

b. 『日経新聞』読み方ガイダンス

講師に日経メディアプロモーション株式会社の圓尾弘和氏を招き、日経新聞の読み方ガイダンスを7月、1月、2月に行った。

7月は基礎編、1月はキャリアセンターの就活キックオフイベントに合わせて企業研究編を予約制で実施した。2月は前年と同様、キャリアセンターのイベントに合わせて業界別の新聞の読み方ガイダンスを行った。

ガイダンスの詳細は下記のとおり。

<7月開催：基礎編>

日時：7月11日（火）・12日（水）

場所：アクティブラーニングエリア

参加者：31名（2日間合計）

<1月開催：就活キックオフ編>

日時：1月31日（水）

場所：アクティブラーニングエリア

参加者：13名

<2月開催：業界編>

日時：2月13日（火）14：40～15：20

場所：312教室

業種：食品

日 時：2月16日（金） 14：40～15：20

場 所：312教室

業種：旅行・ホテル・テーマパーク

日 時：2月19日（月） 14時40分～15時20分

場 所：312教室

業種：銀行・損保・生保

日 時：2月21日（水） 11時40分～12時20分

場 所：312教室

参加者：37名（4日間合計）

C. 新入生ガイダンス（2016年度の委員が実施）

2017年4月の新入生ガイダンスは、全体オリエンテーションでの図書館紹介がなくなり、また、学生数が入学定員をかなり上回ったため、内容の変更を行いながらの実施となった。会場は、AVホールに加えてALエリアを使用する形となり、内容は、図書館紹介ビデオ上映を加え、ライブラリー・サポーターによる図書館の概要説明、続いて職員によるスマートフォンを使った情報検索を説明し、新入生が自ら書架で本を見つけてくる演習となった。演習では、各フロアには職員、LSが待機し、本探しのサポートをおこなった。

次年度の検討資料とするために、ガイダンス全般についてのアンケートを実施した。

d. その他

大学院進学者へのガイダンス（4月）、留学生向けガイダンス（4・9月）を実施した。

2 図書館職員の研修

(1) 学外研修

年 月 日	研修主催団体・研修場所	研修会名
2017年 9月 6日 ～ 9月 7日	国立情報学研究所学術総合センター 場所:国立情報学研究所、一橋大学	大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 版元提案説明会
2017年 9月12日 ～ 9月13日	主催者:文化庁 場所:東京大学	図書館等職員著作権実務講習会
2017年 9月21日 ～ 9月22日	国立情報学研究所	機関リポジトリ新任担当者研修
2017年 9月28日	国立国会図書館	平成29年度資料保存研修
2017年 10月18日	東京工業大学附属図書館	日本語ライティングセミナー
2017年 10月26日 ～ 10月27日	独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所	平成29年度アジア情報研修
2017年 11月16日 ～ 11月17日	主催者:私立大学図書館協会東地区部会研究部 場所:明治大学図書館	2017年度研修会 実践的クレーム対応
2017年 12月20日	主催:国立情報学研究所 場所:ベルサール神保町	これからの学術情報システムに関する意見交換会
2018年 2月17日	機械振興会館	丸善ライブラリーセミナー:「コピペと捏造」について
2018年 3月 1日	国立情報学研究所学術総合センター	大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 2017年度総会
2018年 3月14日	一橋大学	2017年度JPCOAR総会

(2) 研究分科会

2017年 4月 ～ 2018年 3月	私立大学図書館協会東地区部会研究部	和漢古典籍研究分科会
---------------------	-------------------	------------

(3) 館内研修

2017年 10月 3日	図書館	防災訓練
--------------	-----	------

(4) セルフラーニング研修

2017年 7月 ～ 9月	私立大学図書館協会	オンデマンド研修 図書コース2017第1期
2017年 10月 ～ 12月	私立大学図書館協会	オンデマンド研修 図書コース2017第II期

(5) 学内研修

SD研修 (学園の現状、AED講習、入試の動向について、タイムマネジメント研修ほか)、階層別研修、メンタルヘルス研修などに職員が参加した。

(6) 出張

2017年 11月21日	昭和女子大学	世田谷6大学コンソーシアム
2017年 11月24日	成蹊大学	五大学図書館懇談会
2017年 12月14日	慶應義塾大学	私立大学図書館協会東地区部会 2017年度研究分科会報告大会

3 図書館相互利用（五大学・世田谷6大学）

（1）五大学図書館懇談会

2017年度第42回の懇談会は成蹊大学を幹事校として開催された。図書館活動の相互協力と五大学間の情報共有を中心に、館長・管理職・担当者の3グループに分かれ、各図書館が抱えている問題について意見交換を行った。

2017年度五大学図書館懇談会（第42回）

日 時：2017年11月24日（金）14：00～19：30

会 場：成蹊大学 6号館6階会議室

出席者：成城大学からは図書館長ほか4名が参加

A. 全体会

五大学より各館の近況報告と共に、新たな取り組みや課題についての報告が行われた。

B. グループ討議

グループごとに各テーマについて討議を行い、最後に全体で情報共有が行われた。

a. 館長グループ

学生のレポート作成における図書館資料（図書や雑誌等）の利用について／書庫問題と
図書除籍について／業務委託の状況について／学習支援への図書館の取り組み／アクティ
ブラーニングスペースの運用

以上5点について意見交換が行われた。

b. 管理職グループ

人材育成について／専任職員の育成について／洋雑誌の電子化について／学生との協
働について／五大学図書館相互利用について／委託・派遣業務に関する評価等について／
電子書籍の導入状況について

以上7点について意見交換が行われた。

c. 実務担当者グループ

図書館主催のイベントの参加者増加の取り組みについて／相互利用やレファレンスの
体制について／雑誌のリニューアルについて／データベースについて／G I Fプロジェ
クト終了後の海外 I L L対応について

以上6点について意見交換が行われた。

C. 図書館見学

D. 意見交換会

(2) 世田谷6大学コンソーシアム図書館相互利用専門委員会

第17回世田谷6大学コンソーシアム図書館相互利用専門委員会

日時：2017年11月21日(火) 14:30～19:30

会場：昭和女子大学 学園本部館3階中会議室

8号館3階図書館・グループスタディルーム

出席者：成城大学からは図書館長ほか3名が参加

A. 専門委員会

a. 報告事項

各館の代表者より、出席者の紹介と近況報告が行われた。

b. 協議事項

前年度の利用実績や利用証の発行数、横断検索アクセス数について報告があり、今年度の利用条件一覧の補足および確認が行われた。

また、次期委員長校についての確認が行われ、開催時期について検討することとなった。

そのほか、前年度からの継続協議事項である電子資料の利用については、契約状態や学外者に対するネットワーク認証に検討を要するため引き続き審議していくこと、名誉教授の利用については、身分証明書の提示により可能とする方向で、身分証明書の発行や協定内容などを今後の検討課題とすることが確認された。

B. 講演会

講題： 海外図書館視察報告「オーストリア・ドイツ図書館の動向」

報告者： 昭和女子大学図書館次長前之園香世子

C. 図書館見学

D. 意見交換会

事前に提出された情報交換テーマについて、情報交換を行った。

(3) 四大学図書館相互利用実績

①入館者統計(2017.4~2018.3)

所属大学		受入館	学習院	成蹊	成城	武蔵	所属合計
学習院	教職員	学習院	/	0	2	16	137
	学生			17	88	14	
成蹊	教職員	44	/	/	4	0	111
	学生				61	2	
成城	教職員	55	/	/	/	3	84
	学生					24	
武蔵	教職員	113	/	2	2	/	221
	学生			27	77		
小計	教職員	212	/	2	8	19	553
	学生			68	226	18	
受入合計			212	70	234	37	553

* 学習院大学は2005年度から入館システムを変更した。

このため教職員・学生の区別が不可能となった。

②貸出統計(2017.4~2018.3)

所属大学		受入館	学習院	成蹊	成城	武蔵	合計
学習院	登録者数	学習院	/	6	8	13	27
	貸出冊数			20	26	25	71
成蹊	登録者数	15	/	/	7	4	26
	貸出冊数	51			14	5	70
成城	登録者数	11	5	/	/	7	23
	貸出冊数	37	16			24	77
武蔵	登録者数	31	4	3	/	/	38
	貸出冊数	119	11	17			147
合計	登録者数	57	15	18	24		114
	貸出冊数	207	47	57	54		365

(4) 世田谷6大学図書館相互利用実績

①入館者統計 (2017.4~2018.3)

入館者数 (貸出冊数)

所属大学	国土館大学へ			駒澤大学へ			昭和女子大学へ			成城大学へ			東京都市大学へ			東京農業大学へ			利用者数 合計		
	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生
国土館大学から	/			0 (0)	13 (16)	10 (7)	3 (0)	2 (0)	9 (0)	5 (0)	34 (4)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	24 (1)	8 (0)	50 (20)	43 (8)
				計 23 (23)			計 14 (0)			計 39 (4)			計 0 (0)			計 25 (1)			計 101 (28)		
駒澤大学から	5 (3)	5 (4)	51 (17)	/			2 (0)	1 (0)	13 (0)	20 (0)	19 (8)		1 (0)	0 (0)	61 (6)	1 (12)	0 (0)	13 (7)	29 (15)	25 (12)	138 (30)
	計 61 (24)						計 16 (0)			計 39 (8)			計 62 (6)			計 14 (19)			計 192 (57)		
昭和女子大学から	1 (1)	5 (1)	15 (5)	2 (1)	15 (43)	16 (28)	/			0 (0)	8 (3)		0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (2)	0 (0)	4 (0)	4 (4)	28 (47)	37 (33)
	計 21 (7)			計 33 (72)						計 8 (3)			計 2 (0)			計 5 (2)			計 69 (84)		
成城大学から	2 (0)	0 (0)	7 (5)	0 (0)	0 (0)	3 (4)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	/			0 (0)	0 (0)	10 (1)	0 (0)	0 (0)	21 (16)	2 (0)	1 (0)	41 (26)
	計 9 (5)			計 3 (4)			計 1 (0)						計 10 (1)			計 21 (16)			計 44 (26)		
東京都市大学から	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (5)	0 (0)	6 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (3)		/			0 (0)	0 (0)	25 (3)	0 (5)	6 (3)	31 (8)
	計 0 (0)			計 6 (10)			計 0 (0)			計 6 (3)						計 25 (3)			計 37 (16)		
東京農業大学から	1 (2)	1 (0)	1 (0)	2 (5)	3 (29)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)	1 (0)	14 (7)		0 (0)	0 (0)	5 (0)	/			4 (7)	18 (36)	14 (0)
	計 3 (2)			計 5 (34)			計 8 (0)			計 15 (7)			計 5 (0)						計 36 (43)		
受入数 合計	9 (6)	11 (5)	74 (27)	4 (11)	31 (88)	35 (44)	5 (0)	4 (0)	30 (0)	26 (0)	81 (25)		1 (0)	0 (0)	78 (7)	2 (14)	1 (0)	87 (27)	47 (31)	128 (118)	304 (105)
	計 94 (38)			計 70 (143)			計 39 (0)			計 107 (25)			計 79 (7)			計 90 (41)			計 479 (254)		

※1 成城大学は、院生と学部生の区別はしていない。

②利用証（貸出登録）発行数（2017.4～2018.3）

発行先 発行館	国土館大学へ			駒澤大学へ			昭和女子大学へ			成城大学へ			東京都市大学へ			東京農業大学へ			発行数 合計
	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	
国土館大学より	/			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
駒澤大学より	0	1	4	/			1	3	10	0	0	3	1	0	5	1	1	0	30
昭和女子大学より	0	0	0	0	0	0	/			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
成城大学より	0	0	3	0	0	4	0	0	2	/			0	0	2	0	1	1	13
東京都市大学より	0	0	0	1	0	10	0	0	0	0	0	1	/			0	0	0	12
東京農業大学より	0	0	7	1	0	5	0	0	3	0	0	5	0	0	3	/			24
身分別登録者数	0	1	14	2	0	19	1	3	15	0	0	9	1	0	10	1	2	1	
登録者 合計	15			21			19			9			11			4			79

※1 発行館＝受入館として利用証（貸出登録）を発行した館

※2 国土館大学図書館・情報メディアセンターは、利用証を発行しないで貸出を実施。

4 私立大学図書館協会関係業務

私立大学図書館協会は大学図書館の改善発展を図ることを目的に、調査・研究及びその成果の刊行、研究会・講演会等の開催、機関誌の刊行、対外関係活動等の諸事業を行っており、東地区部会（269加盟校）と西地区部会（259加盟校）から成り立っている。成城大学図書館は2017年4月から2年間、東地区部会研究部担当理事校を担当した。

同理事校は東地区部会における研究活動、研修活動を推進するため、運営委員会と研修委員会を組織し、研究会や研修会の開催、研究分科会や研修分科会のサポートを行った。

また、東地区部会理事校として東地区部会役員会や東西合同役員会に出席し、協会直下の委員会にも委員を派遣した。活動の詳細は以下の通りである。

(1) 主な行事

- ① 研究講演会（部会長校、運営委員会担当） 6月9日（金） 立正大学
- ② 研修会（研修委員会担当） 11月16日（木）・17日（金） 明治大学
- ③ 研究分科会報告大会（運営委員会担当） 12月14日（木） 慶應義塾大学
- ④ 研修分科会（研究部担当理事校 担当：吉田）
 - 第1回 6月 1日（木） 成城大学
 - 第2回 7月 6日（木） 早稲田大学
 - 第3回 8月10日（木） 夏季見学ツアー
 - 1) 松岡正剛編集工学研究所本楼
 - 2) 國學院大學みちのきち
 - 3) 国立国会図書館国際子ども図書館
 - 第4回 10月 5日（木） 明治学院大学
 - 第5回 11月 2日（木） 立正大学
 - 第6回 12月 7日（木） 青山学院大学
- ⑤ 東地区部会総会・館長会（部会長校担当） 6月 9日（金） 立正大学
- ⑥ 東地区部会事務長会・管理職研修（部会長校担当） 10月27日（金） 郡山女子大学
- ⑦ 第78回私立大学図書館協会総会・研究大会（会長校担当）
8月31日（木）～9月1日（金） OIT梅田タワー（摂南大学）

(2) 主な会議

- ① 運営委員会（担当：新井、吉田）
 - 第1回 4月14日（金） 成城大学
 - 第2回 5月12日（金） 成城大学
 - 第3回 6月 9日（金） 立正大学

- 第4回 7月14日(金) 玉川大学
 第5回 10月13日(金) 学習院大学
 第6回 11月10日(金) 成城大学
 第7回 12月14日(木) 慶應義塾大学
 第8回 3月9日(金) 聖心女子大学
- ② 運営委員・研究分科会代表者合同会議(担当:新井、吉田)
 第1回 5月12日(金) 成城大学
 第2回 11月10日(金) 成城大学
- ③ 研修委員会(担当:粕川)
 第1回 4月27日(木) 明治大学
 第2回 5月26日(金) 明治大学
 第3回 6月22日(木) 早稲田大学
 第4回 7月20日(木) 慶應義塾大学
 第5回 9月19日(火) 明治大学
 第6回 10月24日(火) 明治大学
 第7回 11月30日(木) 成城大学
 第8回 12月18日(月) 玉川大学
 第9回 3月20日(火) 早稲田大学
- ④ 東地区部会役員会(担当:山本館長、新井、緑川)
 第1回 4月21日(金) 東海大学
 第2回 1月26日(金) 東海大学
- ⑤ 東地区部会役員会事務連絡会(担当:山本館長、新井、緑川)
 第1回 6月9日(金) 立正大学
 第2回 8月30日(水) OIT梅田タワー(摂南大学)
- ⑥ 東西合同役員会(担当:山本館長、新井、緑川)
 第1回 8月30日(水) OIT梅田タワー(摂南大学)
 第2回 3月2日(金) 名城大学
- ⑦ 国際図書館協力委員会(担当:緑川)
 第1回 4月4日(火)～5日(水) メール会議
 第2回 5月24日(水) 南山大学
 第3回 6月6日(火)～10日(土) メール会議
 第4回 6月30日(金)～7月6日(木) メール会議
 第5回 9月14日(木)～19日(火) メール会議
 第6回 11月13日(月) 早稲田大学
 第7回 12月1日(金)～5日(火) メール会議
 第8回 1月10日(水)～15日(月) メール会議

- 第9回 3月16日(金) 南山大学
- ⑧ 協会ホームページ委員会(担当:新井)
- 第1回 5月24日(水) メール会議
- 第2回 8月2日(水) 名城大学
- 第3回 10月17日(火)～20日(金) メール会議

(3) 主な活動

- ① 東地区部会関係
- a. 役員会
- b. 部会総会・館長会
- ② 研究部担当理事校関係
- a. 運営委員会
- b. 研修委員会
- c. 研究講演会
- d. 研修会
- e. 地域研修(2018年度開催)
- f. 研究部HP更新
- g. 研究部担当理事校事務局業務
- ③ 研究分科会(休会中を含む)・研修分科会関係
- a. 研究分科会報告大会、研究会(交流会)
- b. 研修分科会HP更新
- ④ オンデマンド研修関係
- a. 図書コースの検証と実施
- b. 雑誌コースの制作と検証(2018年度開催)

(4) 役員校

任期:2017年4月～2019年3月

名城大学 会長校

【東地区部会】

東海大学 部会長校

成城大学 研究部担当

創価大学 分科会更新担当

聖心女子大学 分科会月例担当

郡山女子大学 地区ブロック

東洋大学 監事校

【西地区部会】

大阪工業大学 部会長校

愛知大学 東海地区協議会

天理大学 京都地区協議会

神戸女子大学 阪神地区協議会

広島修道大学 中国・四国地区協議会

九州国際大学 九州地区協議会

福岡大学 監事校

(5) その他

次期研究部担当理事校として、2014/2015年度に研修委員会（担当：粕川）に委員を派遣、2015/2016年度には協会研究助成委員会（担当：金田、新井）と運営委員会（担当：新井）にそれぞれ委員を派遣した。

Ⅱ 2017年度の委員会報告

1 図書館委員会報告

■第1回■ 2017年5月31日（水）

<報告事項>

2016年度業務概要／2016年度図書館決算報告／2017年度予算と事業概要について／世田谷区民（在勤者を含む）による図書館の利用について／2017年度新入生ガイダンスについて／前期中のガイダンスについて／2017年度の臨時開館について／その他、①ピアチューターについて、②LS（ライブラリーサポーター）の活動について

<審議事項>

2017年度学習図書費の配分（案）について

■第2回■ 2017年7月20日（木）

<報告事項> 2017年度夏季休暇前後の図書館スケジュールについて／2016年度の四大学、世田谷6大学相互利用実績について／次年度に向けた雑誌のリニューアルについて／前期中に実施されたガイダンス報告

<審議事項>

2018年度事業計画（予算）案について／聖心女子大学図書館との相互利用について

<その他>

資料関係予算における電子資料の割合について／後期のブラウジングについて／ピアサポーターの活動について

■第3回■ 2017年10月25日（水）

<報告事項>

大学共通図書費、学習図書費の執行状況について／貸倉庫への預け入れ資料について／今後のスケジュール等について

<審議事項>

2018年度図書館概算要求案について／聖心女子大学図書館との相互利用について

<その他>

ピアサポーターの活動について

■第4回■ 2018年2月22日（木）

<報告事項>

2018年度図書館予算、事業計画について／2017年度大学共通図書費・学習図書費の執行状況について／2017年度貸倉庫預入作業について／2017年度臨時開館の入館者数について／2017年度ガイダンスの実施状況について／2018年度雑誌定期継続購入の新規・中止リストについて／2018年4月以降の図書館の体制について／その他、①2018年度入学予定者の図書館利用について、②2018年度世田谷区民による図書館利用について、③2017年度蔵書点検について

<その他>

聖心女子大学図書館との相互利用について／内外図書の廃業について

2 運営会報告

■第1回■ 2017年4月19日(水)

2017年度機関リポジトリ新任担当者研修会について／五大学図書館懇談会の日程について／今年度の運営会と課長・課長補佐会について／第1回図書館委員会の開催について／「大学・短期大学・高専図書館調査票」(日本図書館協会)の回答について／図書館の資料関係予算(案)／図書費・図書資料費の稟議書起案について／3号館雑誌室設置のブックスキャナーの利用について／民俗学研究所資料のE-Cats(図書館システム)利用について／英語多読資料のレベルについて／部局長会議(4月20日(木)開催)での報告事項について／世田谷区民の利用状況(登録者数、貸出冊数、入館者数)について／2018年度からの学事暦変更(授業時間を100分とする案)に伴う勤務体制の問題点アンケートの再提出について／ピアチューターについて／私立大学図書館協会のスケジュールについて／学園・各学校の事業計画構成(案)について

■第2回■ 2017年5月16日(火)

ピアチューターについて／私立大学図書館協会東地区部会について／聖心女子大学図書館との相互利用について／オープンキャンパスについて／3、4年生対象、地下3階書庫の「入庫ガイド」について／第1回図書館委員会の議題について／その他

■第3回■ 2017年6月13日(火)

キャリアセンター、国際センター所属特別任用教授の学習図書申し込みおよびコピーカードについて／「The Japan Times ST」の取り扱いについて／レファレンスの体制について／卒業論文の返却について／サービス課の夏季勤務体制について／プレハブ倉庫から搬入された資料について／次年度の図書館活用法について／第2回図書館委員会(7/20(木)開催)の議題について／聖心女子大学図書館との相互利用について

■第4回■ 2017年6月27日(火)

部局長会議(6/29(木)開催)での報告事項の確認／第2回図書館委員会(7/20(木)開催)の議題について／AVホールの利用について／夏期休暇期間中のスケジュールについて／寄贈資料の受入について

■第5回■ 2017年7月11日(火)

図書館活用法の学期末定期試験について／第2回図書館委員会(7/20(木)開催)の議題について／文学研究科からの要望について／ピアチューターによる図書館での学習サポートに関する取り決め(案)について

■第6回■ 2017年7月18日(火)

図書館委員会の事前打ち合わせ／次年度の図書館活用法について／館内設置の学習用PCについて／試験期における館内巡回について／機関決定について

■第7回■ 2017年10月3日(火)

図書館委員会(10/25開催)の議題について／図書館年報について／2018年度の予算要

求について／文学研究科大学院生からの要望書への回答について／部局長会議（10／5開催）の報告事項について／スケジュールの確認

■第8回■ 2017年10月20日（金）

図書館委員会（10／25開催）について／次年度予算要求（臨時的経費）について／利用者からの意見・要望について／ビブリオバトル in 駒沢大学文化祭（11／5開催）について／その他

■第9回■ 2017年11月14日（火）

2018年度予算要求について／客員研究員の研究個室利用について／映画の撮影依頼について／運営調査委員会による実施調査（11／15（水））について／会計監査員実施検査（11／21（火）、22（水））について／3号館雑誌室のコピー機の利用（12／2（土））について／今後の主なスケジュール

■第10回■ 2017年12月6日（水）

部局長会議（12／7（木）開催）の報告事項について／入学予定者の図書館利用について／SNS発信について／忘年会について／次年度予算について

■第11回■ 2018年2月15日（木）

図書館委員会（2／22（木）開催）について／部局長会議（2／22（木）開催）の報告事項について

■第12回■ 2018年3月6日（火）

部局長会議（3／15（木）開催）の報告事項について／2018年4月からの担当業務について／今後の検討課題について

■第13回■ 2018年3月19日（月）

4月以降の土曜日の出勤体制について／新聞縮刷版の製本について／経済研究所所蔵資料のE-Catsへのデータ入力について／民俗学研究所所蔵資料のE-Catsへの乗り入れについて／新館長先生への引き継ぎについて／2018年度世田谷区民の図書館利用について／シラバス掲載参考図書について／亀井孝先生旧蔵本について／新入生図書館ガイダンスについて

3 課長・課長補佐会報告

■第1回■ 2017年4月26日(水)

【全般】ライブラリーサポーターの活動状況、今後の予定など／電子資料公開について／100周年葉について／Publication Finder の設定について／シラバスOPACへの掲載について／12月のホームカミングデイ

【情報管理課】情報管理課の新体制について／プレハブから搬入した資料の処理状況について／高垣文庫の遡及作業について／MNCからの視聴覚資料移管について／E-catsへの金額入力(会計士との打ち合わせ)について／リポジトリの状況について

【情報サービス課】卒論返還について／サービス課の状況について／閲覧室書架見出し修正について／シラバスコーナー解消後の状況について／蔵書点検報告／レシートプリンタの運用について／ブックスキャナーの運用について／静寂ルームの利用状況について

【その他】休学者の対応について／リクエストによるe-Bookの購入について

■第2回■ 2017年5月29日(月)

【全般】夏季休暇中の受験生(高校生)の図書館利用について／上映会(開催時期)について／ホームカミングデイ(12/9)の展示について／企画調整室からの提案について(12/2、コミュニティーカレッジデイ、共催企画)／民俗学研究所のE-Cats利用について／オープンキャンパス(7/16、8/4-6)の対応について

【情報管理課】調査物への対応について

【情報サービス課】研究個室の継続利用について／MyLibraryの利用について／SEULI GUIDEについて／蔵書点検報告、レシートプリンターの対応について

【その他】前期中の行事日程について

■第3回■ 2017年9月25日(月)

【全般】電子化画像の公開について／ピアチューターの活動について／2018年度の予算案について／会計検査院の対応について／企画広報委員会主管の企画について／その他

【情報管理課】防災訓練について／旧プレハブ資料の処理状況について／その他／受入、整理の作業進捗状況と今後の見通しについて／会計システムについて

【情報サービス課】B3F貴重書について／文学研究科への回答について／聖心女子大学図書館との相互利用について／貸倉庫預け入れ作業について

【その他】次回の運営会について

■第4回■ 2017年12月4日(月)

【全般】電子化画像の公開の進捗状況について／ピアチューターの活動状況について／2018年度の予算案について／館内の行事、企画等について／ライブラリーサポーターの活動状況について／2018年度の件4F事務室について

【情報管理課】除籍・廃棄処理の進捗状況について

【情報サービス課】貴重書基準から外れた資料の取り扱いについて

【その他】三省堂書店(学内売店)について

■第5回■ 2018年2月28日(水)

【全般】業務委託化に向けた確認事項／2018年4月以降の担当業務案について／2018年度
新入生ガイダンスについて／次年度の課題について／年度末の作業について

【情報管理課】リポジトリ登録について／Webサーバのセキュリティ対策について

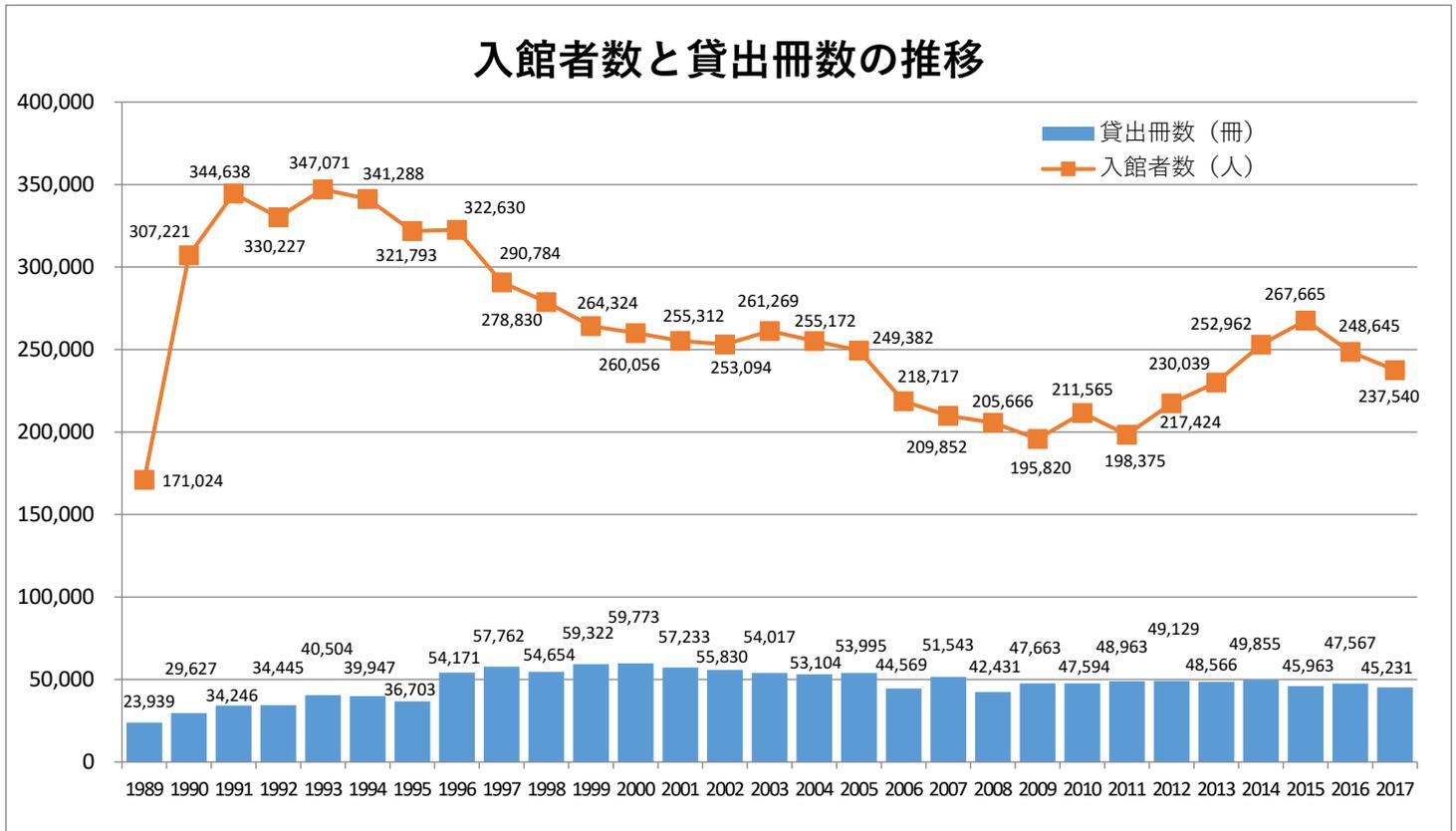
【情報サービス課】B2Fの改修について／聖心女子大学との相互利用協定について

【その他】民俗学研究所のE-Cats 乗り入れについて

Ⅲ 2017年度の図書館年次統計

1 現況

(1) 利用状況



(2) 所蔵資料数

○図書	754,256 冊	(2017年度増加数	11,671 冊、	除籍数 6,903 冊)
○雑誌 (BN、合冊製本)	146,827 冊	(2017年度増加数	1,700 冊、	除籍数 151 冊)
○AV資料		(2017年度増加数		除籍数
CD	23,323 枚		58 枚、	0 枚)
LD	5,062 枚	(2017年度増加数	0 枚、	除籍数 0 枚)
ビデオ	6,770 巻	(2017年度増加数	2 巻、	除籍数 0 巻)
DVD/Blu-ray	15,599 枚	(2017年度増加数	483 枚、	除籍数 1 枚)
レコード	7,988 枚	(2017年度増加数	0 枚、	除籍数 0 枚)
カセット	1,534 本	(2017年度増加数	0 本、	除籍数 0 本)
○特殊資料		(2017年度増加数		除籍数
CD(DVD)-ROM 等	2,877 点		80 点、	0 点)
マイクロ資料	29,333 点	(2017年度増加数	26 点、	除籍数 0 点)

※図書は電子ブックを含む

(3) 電子情報資源種類数

(2017)

	和	洋	合計
電子ジャーナル (タイトル数)	60	28,977	29,037
電子ブック (タイトル数)	717	551	1,268
データベース (パッケージ数)	21	22	43

(4) リポジトリ登録件数

(2017)

	件数
紀要論文	4,807
研究報告書	86
学位論文(博士)	7
図書館年報	4
合計	4,904

(5) 雑誌所蔵種類数

(2017)

	和雑誌	洋雑誌	合計
雑誌	3,629	2,408	6,037
大学紀要	2,868	42	2,910
新聞	2	4	6
合計	6,499	2,454	8,953

(6) 継続受入雑誌種類数(冊子体)

(2017)

	和雑誌			洋雑誌			合計
	購入	寄贈	計	購入	寄贈	計	
雑誌	605	233	838	421	14	435	1,273
大学紀要	3	1,063	1,066	0	18	18	1,084
新聞	10	3	13	6	0	6	19
合計	618	1,299	1,917	427	32	459	2,376

(7) AV・マイクロ累積タイトル数

(2017)

媒体	2016年度末 タイトル数	2017年度 増加分	合計
マイクロフィルム	327	1	328
カセットテープ	568	0	568
ビデオテープ	2,377	2	2,379
CD	22,655	27	23,106
LD		0	
DVD		343	
Blu-ray		81	
レコード	6,899	0	6,899
映画フィルム	119	0	119
スライド	66	0	66
HDD	9	1	10
フラッシュメモリー	0	0	0
CD-ROM	610	1	617
DVD-ROM		6	
フロッピー・磁気テープ	24	0	24
合計	33,654	462	34,116

*継続分を除く、新規タイトル数の累積点数。

*タイトル数については、集計開始時より媒体合算のものもあるため、過年度分の増加分合計点数についても、そのまま媒体合算集計とする。

2 受入報告

(1) 図書受入報告

A. 受入 (2017)

	和 書		洋 書		小 計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書	2,058	25,001,096	1,826	41,131,481	3,884	66,132,577
資産外図書	1,653	10,676,255	401	3,959,776	2,054	14,636,031
学習図書	3,590	11,233,794	539	2,472,483	4,129	13,706,277
私大助成	0	0	0	0	0	0
間接科研費*1	-	-	-	-	-	-
寄贈	816	816,000	767	1,534,000	1,583	2,350,000
編入	21	35,175	0	0	21	35,175
合計	8,138	47,762,320	3,533	49,097,740	11,671	96,860,060

※1 資産外図書の冊数・金額には、電子ブックの購入分（和書164点、1,155,276円）を含む。

※2 学習図書の冊数・金額には、電子ブックの購入分（洋書379点、1,322,244円）を含む。

B. 除籍

	和 書		洋 書		小 計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書	1,280	4,383,813	2,101	18,396,084	3,381	22,779,897
資産外図書	649	-	760	-	1,409	-
学習図書	1,687	-	201	-	1,888	-
私大助成	0	0	0	0	0	0
寄贈	127	135,216	81	162,000	208	297,216
編入	8	-	9	-	0	-
合計	3,751	4,519,029	3,152	18,558,084	6,886	23,077,113

※ 2010年度までは、資産外図書、学習図書、編入の金額を表示していたが、冊数に対応する金額ではないため、2011年度より金額欄を - と表示する。

(2) 雑誌受入報告

A. 受入 (2017)

	和 雑 誌		洋 雑 誌		小 計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
購入 バックナンバー	175	3,699,496	21	510,667	196	4,210,163
製本編入	915	1,790,640	589	1,192,536	1,504	2,983,176
私大助成	0	0	0	0	0	0
合 計	1,090	5,490,136	610	1,703,203	1,700	7,193,339

購入[資産外]	—	18,966,378	—	85,994,995	—	104,961,373
その他の編入 (発見)	0	—	0	—	0	—
その他の編入 (移管)	7	—	0	—	7	—
その他の編入 (弁償)	0	0	0	0	0	0
寄贈	0	—	0	—	0	—

B. 除籍

	和 雑 誌		洋 雑 誌		小 計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
購入 バックナンバー	0	0	0	0	0	0
製本編入(H.4以降)	19	44,975	0	0	19	44,975
私大助成	0	0	0	0	0	0
小 計	19	44,975	0	0	19	44,975

製本編入 (H.3以前)	734	—	0	—	734	—
その他の編入 (発見)	0	—	0	—	0	—
その他の編入 (移管)	0	—	0	—	0	—
その他の編入 (弁償)	0	0	0	0	0	0
購入 [資産外]	0	0	0	0	0	0
寄贈	0	—	0	—	0	—

は資産報告をしているもの

※2004度までは図書からの移管編入は除籍申請を行っていないため、除籍の移管編入の金額には入力。
2005年度より除籍して移管編入雑誌として受け入れるため金額欄は-となる。

(3) マイクロ・AV資料 受入報告

A. 受入

(2017)

媒体	資産		資産外		学習図書		寄贈	編入	合計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	数量		
マイクロリール	25	297,000	0	0	0	0	0	0	25	
マイクロフィッシュ	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
マイクロリール	間接経費	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイクロリール	私大助成	0	0						0	
マイクロフィッシュ	私大助成	0	0						0	
小計		25	297,000	0	0	0	0	1	0	26
CD-ROM	私大助成	0	0							0
DVD-ROM	私大助成	0	0							0
HDD		1	702,000							1
CD		0	0	5	14,191	53	97,372	0	0	58
カセット		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ビデオ		0	0	0	0	2	9,720	0	0	2
LD		0	0	0	0	0	0	0	0	0
DVD		10	600,000	53	518,799	316	4,118,374	6	0	385
Blu-ray		0	0	0	0	98	1,050,470	0	0	98
レコード		0	0	0	0	0	0	0	0	0
フィルム		0	0	0	0	0	0	0	0	0
スライド		0	0	0	0	0	0	0	0	0
CD-ROM		0	0	28	1,386,514	0	0	4	0	32
DVD-ROM		46	1,888,363	1	194,400	0	0	0	0	47
小計		57	3,190,363	87	2,113,904	469	5,275,936	10	0	623
合計		82	3,487,363	87	2,113,904	469	5,275,936	11	0	649

B. 除籍

媒体	資産外		学習図書		寄贈		合計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
DVD	0	0	1	9,450	0	0	1	9,450
合計	0	0	1	9,450	0	0	1	9,450

(4) 学習図書年度別受入一覧

(2017)

年度	和書 (冊数)	洋書 (冊数)	図書合計	雑誌 (冊数)	AV資料 (点数)	マイクロ資料 (リール・箱)
1983	4,222	40	4,262	23	6	0
1984	6,220	226	6,446	28	10	578
1985	6,814	129	6,943	44	190	882
1986	7,170	273	7,443	95	332	851
1987	6,499	857	7,356	48	333	792
1988	5,298	134	5,432	0	505	717
1989	4,839	219	5,058	0	607	992
1990	4,811	249	5,060	0	1,046	162
1991	5,003	289	5,292	0	1,418	217
1992	4,645	221	4,866	0	1,775	313
1993	4,971	233	5,204	0	1,318	508
1994	4,705	179	4,884	0	1,015	199
1995	4,473	149	4,622	0	1,277	130
1996	5,515	120	5,635	0	1,424	57
1997	5,247	204	5,451	0	1,237	64
1998	4,832	116	4,948	0	1,472	81
1999	4,953	192	5,145	0	1,613	70
2000	4,543	185	4,728	0	1,705	86
2001	4,387	153	4,540	0	1,882	140
2002	4,984	184	5,168	0	1,685	136
2003	4,623	248	4,871	0	2,017	72
2004	4,049	329	4,378	0	1,988	81
2005	3,843	649	4,492	0	2,469	91
2006	3,907	306	4,213	0	1,892	129
2007	4,497	152	4,649	0	1,159	347
2008	4,481	270	4,751	0	1,567	193
2009	4,982	223	5,205	0	1,648	131
2010	5,089	216	5,305	0	1,344	94
2011	5,183	158	5,341	0	1,136	72
2012	5,275	595	5,870	0	950	69
2013	4,300	1,229	5,529	0	747	74
2014	4,143	814	4,957	0	751	9
2015	4,230	164	4,394	0	666	0
2016	3,925	468	4,393	0	560	0
2017	3,590	539	4,129	0	469	0
合計	170,248	10,712	180,960	238	40,213	8,337

※ 毎年全学生から学習図書整備費として特別に徴収された資金により、学生の勉学に必要なと思われる資料を選定し購入している。この制度は、1983年度より実施されている。

3 整理業務統計

(1) 図書整理冊数

(2017)

	和書	洋書	小計
新規	7,964	2,691	10,655
再整理	2,215	70	2,285
遡及(内部)	0	670	670
遡及(外注)	0	0	0
合計	10,179	3,431	13,610

※博士論文も含む

(2) 修士論文整理冊数

(2017)

	専攻	件数	冊数
経済学研究科	経済学/経営学	7	7
文学研究科	国文学	2	2
	英文学	0	0
	日本常民文化	3	3
	美学・美術史	2	2
	コミュニケーション学	1	1
	ヨーロッパ文化	1	1
法学研究科	法律学	0	0
社会イノベーション研	社会イノベーション学	1	1
合計		17	17

(3) 博士論文整理冊数

(2017)

	今年度		累計	
	件数	冊数	件数	冊数
経済学	0	0	6	6
文学	0	0	36	46
法学	1	1	9	9
社会イノベーション学	0	0	2	2
合計	1	1	53	63

(4) AV・マイクロ点数

(2017)

	映像資料	録音資料	電子資料	マイクロ資料	合計
新規	367	21	34	26	448
遡及(内部)	0	655	2	0	657
合計	367	676	36	26	1,105

映像資料 : DVD, Blu-ray, LD, ビデオ, スライド, フィルム

録音資料 : CD, カセット, レコード

電子資料 : DVD-ROM, CD-ROM

マイクロ資料 : マイクロフィッシュ, マイクロフィルム

4 運用業務統計

(1) 入館者統計

(2017)

	開館日数	学生	教職員	中学生	高校生	学習院		成蹊		武蔵		国士舘		駒澤		昭和女子		東京農業		東京都市		学外者	合計	
						教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生											
4月	24	21,722	717	0	4	0	3	0	1	0	15	1	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	253	22,723
5月	24	23,527	912	1	4	1	2	0	5	0	13	0	2	3	2	0	0	0	1	0	0	537	25,010	
6月	26	26,040	948	0	9	0	5	0	0	1	16	2	3	0	2	0	0	0	4	0	0	566	27,596	
7月	28	41,631	873	0	0	0	4	0	3	0	2	0	9	5	1	0	1	0	1	0	0	385	42,915	
8月	17	1,918	308	0	6	0	4	2	2	0	1	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	224	2,472	
9月	22	9,147	632	0	5	0	8	0	3	1	1	0	2	0	3	0	3	1	0	0	0	286	10,092	
10月	26	21,542	986	0	14	0	6	1	3	0	2	0	1	3	5	0	1	0	0	0	3	504	23,071	
11月	23	23,680	872	1	28	0	5	0	6	0	1	0	0	2	1	0	1	0	3	0	0	499	25,099	
12月	20	22,561	743	0	30	0	6	0	7	0	1	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	384	23,738	
1月	23	28,196	683	0	0	1	14	0	4	0	1	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	121	29,026	
2月	19	2,007	401	1	10	0	2	0	2	0	0	0	0	2	3	0	0	0	1	0	2	206	2,637	
3月	25	2,347	461	0	6	0	2	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4	0	1	336	3,161	
合計	277	224,318	8,536	3	116	2	61	3	38	2	53	5	34	20	19	0	8	1	14	0	6	4,301	237,540	

(2) 月別図書貸出統計

(2017)

図書館配架区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開架室	3F	838	1,134	1,411	1,929	422	774	1,547	1,731	1,768	1,523	256	197	13,530
	3F大型本	1	3	2	7	1	5	3	2	4	5	0	1	34
	3Fガイドブック	145	139	119	160	46	68	131	172	109	160	70	23	1,342
	2F	1,019	1,478	1,765	2,930	506	1,050	1,797	2,042	2,164	1,764	385	287	17,187
	2F大型本	6	20	20	34	7	11	19	13	26	17	4	0	177
	文庫コーナー(1F)	163	205	231	223	72	123	220	196	138	129	55	20	1,775
	新書コーナー(1F)	146	196	241	287	50	114	194	224	208	142	38	25	1,865
	キャリアコーナー(1F)	43	45	52	45	4	7	30	33	38	37	16	11	361
	B2F	23	25	31	37	16	30	48	43	45	29	5	6	338
B2F英語多読コーナー	577	511	446	339	23	119	425	317	297	165	12	24	3,255	
閉架室	貴重書室	1	4	7	1	0	20	0	2	0	0	0	0	35
	B3F	226	386	460	542	223	296	536	551	565	506	237	241	4,769
	B3F大型本	4	9	5	5	1	4	5	8	17	5	1	3	67
	B3F文庫新書	2	4	5	5	2	1	2	3	0	4	2	1	31
	B3F貴重書	0	0	2	9	0	0	0	54	0	0	0	1	66
	旧館1層	12	18	19	26	8	11	30	18	12	12	4	16	186
	旧館1層大型本	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	旧館3層	2	4	12	11	1	8	3	1	0	0	0	0	42
	旧館5層	0	5	0	2	0	2	1	1	2	5	1	4	23
	旧館6層	0	2	8	0	0	0	0	1	10	5	5	0	31
	旧館6層複本	0	0	0	0	0	0	1	6	6	5	1	2	21
	貸倉庫	6	6	5	13	11	11	10	10	7	9	5	2	95
合計	3,214	4,194	4,841	6,605	1,393	2,654	5,002	5,429	5,416	4,522	1,097	864	45,231	

※集計単位は冊数

(3) 分野別図書貸出統計

(2017)

		図書資料分野区分											計
		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学/工業	産業	芸術	語学	文学	その他	
学生	学部生	801	2,340	3,176	9,403	708	942	1,569	4,436	4,712	3,989	0	32,076
	大学院生	149	364	347	1,199	114	67	75	731	279	743	0	4,068
	非正規生	26	38	121	77	15	3	13	128	10	75	0	506
教職員	大学専任教員	150	227	387	1,391	208	174	153	300	257	631	0	3,878
	大学非常勤教員	43	134	153	384	105	29	10	149	95	282	0	1,384
	その他教職員	103	141	389	620	58	41	45	224	332	322	0	2,275
四大学	学習院大学	0	0	3	2	0	0	0	14	0	8	0	27
	成蹊大学	0	2	1	7	0	1	0	2	1	0	0	14
	武蔵大学	0	3	2	12	0	0	0	0	0	0	0	17
6大学	国士舘大学	0	0	0	2	0	0	0	1	0	2	0	5
	駒澤大学	0	2	0	5	0	0	0	1	0	0	0	8
	昭和女子大学	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	5
	東京農業大学	0	0	2	1	0	4	0	0	0	0	0	7
	東京都市大学	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
その他	卒業生	7	20	36	87	7	1	0	7	64	44	0	273
	大学院修了者	8	6	9	48	0	0	0	4	1	4	0	80
	コミュニティ・カレッジ	14	17	70	47	1	1	3	54	16	63	0	286
	世田谷区民	36	25	44	122	17	3	15	7	9	26	0	304
	学園中学・高校生	0	2	3	9	1	0	0	0	0	0	0	15
小計		1,338	3,322	4,744	13,418	1,234	1,266	1,883	6,058	5,776	6,192	0	45,231
比率		3.0%	7.3%	10.5%	29.7%	2.7%	2.8%	4.2%	13.4%	12.8%	13.7%	0.0%	100.0%

※ 集計単位は冊数

(4) ベストリーダー 【年間貸出回数 上位30位まで】

(2017)

順位	書名	著者名	出版社	貸出回数
1	日常性の環境美学	西村清和編著; Junko Nagano [ほか著]	勁草書房	25
1	スコットフォーズマン英和辞典	監修: 亀井俊介	角川書店	25
3	知って役立つ民俗学: 現代社会への40の扉	福田アジオ責任編集	ミネルヴァ書房	23
4	スタンダード佛和辞典	鈴木信太郎 [ほか] 編	大修館	20
5	Life shift (ライフシフト): 100年時代の人生戦略	リンダ・グラットン, アンドリュー・スコット著; 池村千秋訳	東洋経済新報社	19
6	量子力学が語る世界像: 重なり合う複数の過去と未来 (ブルーバックス;B-1012)	和田純夫著	講談社	18
7	経済学で出る数学: 高校数学からきちんと攻める	尾山大輔, 安田洋祐編著	日本評論社	17
8	方法としてのフィールドノート: 現地取材から物語作成まで	R・エマーソン [ほか] 著; 佐藤郁哉 [ほか] 訳	新曜社	16
8	落書というメディア: 江戸民衆の怒りとユーモア	吉原健一郎著	教育出版	16
10	アート・プロデュース概論: 経営と芸術の融合	境新一著	中央経済社	15
10	野蛮: 科学主義の独裁と文化の危機	ミシェル・アンリ [著]; 山形頼洋, 望月太郎訳	法政大学出版局	15
10	旺文社レクス英和辞典	花本金吾, 野村恵造, 林龍次郎編	旺文社	15
13	(株)貧困大国アメリカ (岩波新書;新赤版 1430)	堤未果著	岩波書店	14
13	ユニクロ対ZARA	齊藤孝浩著	日本経済新聞出版社	14
13	近代日本と東南アジア: 南進の「衝撃」と「遺産」	後藤乾一著	岩波書店	14
13	現代和独辞典	ロベルト・シンチンゲル, 山本明, 南原実共編	三修社	14
13	インタビュー術! (講談社現代新書;1627)	永江朗著	講談社	14
13	ぼくにだってできるさ: アメリカ低収入地区の社会不平等の再生産	ジェイ・マクラウド著; 南保輔訳	北大路書房	14
19	MLA英語論文作成ガイド: 補遺・APA方式	ジョゼフ F.トリマー著; 丸橋良雄, 日高真帆共訳	英光社	13
19	ディズニー映画音楽徹底分析: これ1冊でディズニー映画音楽のすべてがわかる	谷口昭弘著	スタイルノート	13
19	Romeo and Juliet (Macmillan readers;4, pre-intermediate level)	William Shakespeare; retold by Rachel Bladon	Macmillan Heinemann ELT	13
19	夜は短し歩けよ乙女 (角川文庫;15481, も19-2)	森見登美彦 [著]	角川書店	13
19	『ガリヴァー旅行記』徹底注釈 注釈篇	スウィフト [著]; 富山太佳夫訳	岩波書店	13
19	試着室で思い出したら、本気の恋だと思う。(幻冬舎文庫;お-40-1)	尾形真理子 [著]	幻冬舎	13
19	君の臍臓をたべたい	住野よる著	双葉社	13
19	サピエンス全史: 文明の構造と人類の幸福 上	ユヴァル・ノア・ハラリ著; 柴田裕之訳	河出書房新社	13
19	岐路に立つ統一ドイツ: 果てしなき「東」の植民地化	フリッツ・フィルマー編著; 木戸衛一訳	青木書店	13
19	TOEICテスト新公式問題集 Vol. 6	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会TOEIC運営委員会	13
29	家族法 第4版	二宮周平著	新世社	12
29	ヒッチコック&メイキング・オブ・サイコ 改訂新装版	スティーブン・レベロ著; 岡山徹訳	白夜書房	12
29	役者は一日にしてならず	春日太一著	小学館	12
29	人工知能が変える仕事の未来	野村直之著	日本経済新聞出版社	12
29	クルーグマン国際経済学: 理論と政策 上	P.R. クルーグマン, M. オブストフェルド, M.J. メリッツ著; 山形浩生, 守岡桜訳	丸善出版	12
29	ギリシャ語辞典	古川晴風編著	大学書林	12
29	一般言語学講義 改版	フェルディナン・ド・ソシュール [著]; 小林英夫訳	岩波書店	12
29	日本語と外国語 (岩波新書)	鈴木孝夫著	岩波書店	12

(5) 閉架書庫内図書月別利用統計

(2017)

	学生 (含院生)		専任教員		非常勤教員		大学職員		その他		合計	
	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数
4月	17	24	0	0	0	0	0	0	4	5	21	29
5月	53	101	0	0	0	0	0	0	7	12	60	113
6月	81	131	0	0	0	0	1	2	4	6	86	139
7月	63	92	0	0	3	16	0	0	3	5	69	113
8月	10	31	0	0	0	0	1	4	4	28	15	63
9月	27	42	0	0	1	5	0	0	7	9	35	56
10月	54	68	0	0	0	0	0	0	6	9	60	77
11月	99	120	0	0	1	8	1	2	3	6	104	136
12月	120	158	0	0	0	0	0	0	5	12	125	170
1月	35	59	0	0	0	0	0	0	2	3	37	62
2月	8	17	0	0	0	0	0	0	2	2	10	19
3月	2	5	0	0	0	0	0	0	6	11	8	16
合計	569	848	0	0	5	29	3	8	53	108	630	993

※閉架書庫とはB 3 F 書庫・旧館書庫である。

※教職員・大学院生及びガイダンスを受けた学部3、4年生はB 3 F 書庫への入庫利用が可能。

(6) 閉架書庫内雑誌月別利用統計

(2017)

	学生 (含院生)		専任教員		非常勤教員		大学職員		その他		合計	
	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数
4月	3	7	1	2	1	1	0	0	2	40	7	50
5月	12	19	4	7	0	0	0	0	3	6	19	32
6月	7	9	1	1	1	2	0	0	3	6	12	18
7月	15	15	0	0	0	0	0	0	3	4	18	19
8月	2	3	2	2	0	0	0	0	3	6	7	11
9月	7	12	2	6	0	0	0	0	2	3	11	21
10月	24	24	2	2	2	2	0	0	4	4	32	32
11月	40	40	0	0	2	2	0	0	2	2	44	44
12月	12	23	0	0	1	1	0	0	1	5	14	29
1月	5	6	0	0	0	0	0	0	5	6	10	12
2月	6	10	0	0	0	0	1	1	3	3	10	14
3月	1	3	2	6	1	2	0	0	1	4	5	15
合計	134	171	14	26	8	10	1	1	32	89	189	297

※人数＝雑誌閲覧請求者数。

※総数＝雑誌閲覧請求冊数。

※閉架書庫とはB 3 F 書庫・旧館書庫である。

※教職員・大学院生及びガイダンスを受けた学部3、4年生はB 3 F 書庫への入庫利用が可能。

(7) 貸倉庫預入資料利用統計

(2017)

資料種別		2017年度 預入箱数	2017年度 戻入箱数	2017年度末 預入箱数	2017年度 利用請求冊数
図書	和書	443 箱	0 箱	3,203 箱	284 冊
	洋書	187 箱	4 箱	6,642 箱	398 冊
雑誌	Times (*)	0 冊	0 冊	578 冊	0 冊
	その他	0 箱	0 箱	720 箱	4 冊
AV資料		0 箱	0 箱	301 箱	0 冊
学園関係資料		0 箱	0 箱	90 箱	0 冊
合計		630 箱	4 箱	11,534 箱	686 冊

※記号(*)はTimes(雑誌の大型本)で預入単位は冊数、その他は箱単位である。

※貸倉庫への預入開始は1996年度からである。

※業務利用は除く。

※2017年度預入箱数には文芸大学院資料(和書5箱、洋書118箱)を含む。

(8) 研究室別貸出図書統計

(2017)

研究室名		2017年度末 貸出冊数		
		和書	洋書	計
大学院	法学	7	0	7
	国文	3,800	5	3,805
	英文	12	19	31
	日本常民文化	1,419	46	1,465
	美学美術史	224	570	794
	コミュニケーション	0	0	0
	ヨーロッパ文化	16	559	575
	社会イノベーション	0	0	0
	計	5,478	1,199	6,677
資料室等	経済共用研究室	1,736	830	2,566
	経済学部研究事務室	0	4	4
	文芸共用研究室	14,617	4,164	18,781
	文芸学部資料室	498	10	508
	法学資料室	5,986	16,985	22,971
	法学部専任教員室	16	4	20
	社イノ研究事務室	65	91	156
	体育科	134	10	144
	共通教育研究センター	728	28	756
	計	23,780	22,126	45,906
研究所	民俗学研究所	19	0	19
	経済研究所	6,627	8,234	14,861
	教育研究所	740	686	1,426
	計	7,386	8,920	16,306
総計		36,644	32,245	68,889

※2010年度より、E-Catsの配架先から算出。

(9) 研究室別貸出雑誌統計

(2017)

研究室名		2017年度末 カレント雑誌貸出冊数				2017年度末 製本雑誌貸出冊数			
		和雑誌	洋雑誌	大学紀要	計	和雑誌	洋雑誌	大学紀要	計
大学院	法 学	2,756	0	0	2,756	1	0	0	1
	国 文	8	0	0	8	0	0	0	0
	英 文	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本常民文化	20	559	0	579	0	0	0	0
	美学美術史	0	17	0	17	0	0	0	0
	コミュニケーション	0	2	0	2	0	0	0	0
	ヨーロッパ文化	14	106	44	164	0	14	0	14
	社会イノベーション	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,798	684	44	3,526	1	14	0	15
資料室等	経済共用研究室	0	0	0	0	0	0	0	0
	文芸共用研究室	0	0	0	0	0	0	0	0
	文芸学部資料室	11	0	0	11	0	0	0	0
	法学資料室	12,493	25,432	5,498	43,423	7,359	6,311	6,468	20,138
	法学部専任教員室	51	28	0	79	0	0	0	0
	社イノ研究事務室	5	0	0	5	0	0	0	0
	体 育 科	1,080	125	42	1,247	0	0	0	0
	共通教育研究センター	4	0	0	4	0	0	0	0
計	13,644	25,585	5,540	44,769	7,359	6,311	6,468	20,138	
研究所	民俗学研究所	0	0	0	0	0	0	0	0
	経済研究所	0	49	0	49	0	0	0	0
	教育研究所	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	49	0	49	0	0	0	0
総 計		16,442	26,318	5,584	48,344	7,360	6,325	6,468	20,153

※2010年度より、E-Catsの配架先から算出

(10) 施設利用統計

(2017)

	研究個室	グループ学習室	プレゼンテーションルーム
4月	101	25	6
5月	138	47	6
6月	126	64	10
7月	117	185	44
8月	35	6	0
9月	43	26	3
10月	107	76	12
11月	107	106	14
12月	92	86	20
1月	78	100	12
2月	6	23	2
3月	27	2	0
合計	977	746	129

※研究個室は2Fに12室、3Fに10室ある。利用対象は大学院生と教職員。

※グループ学習室はB1Fに4室あるうち、利用申し込みが必要な3室の統計。

※プレゼンテーションルームは2F、3Fそれぞれ1室ある。

(11) 貴重書室利用統計

(2017)

利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
	3	1	1	2	0	1	0	3	1	0	0	1	13 件

(12) 3号館雑誌室・書庫利用統計

(2017)

	開室日数	入室者数	日平均入室者数	出納件数
4月	24	672	28	7
5月	24	816	34	10
6月	26	986	38	5
7月	26	1,645	63	21
8月	7	54	8	8 ※1
9月	18	429	24	5
10月	26	969	37	4
11月	23	1,271	55	9
12月	19	1,713	90	13 ※2
1月	20	1,331	67	4
2月	19	227	12	1
3月	25	407	16	1
合計(平均)	257	10,520	39	88

※小数点以下を四捨五入

※1. 8/14～8/18：夏季一斉休暇

※2. 12/23～1/8：冬季休暇

(1 3) 日曜・祝日図書館臨時開館入館者統計

7月16日 (日)	226
7月23日 (日)	459
12月10日 (日)	101
1月8日 (月)	162
1月13日 (土)	286
1月14日 (日)	247
1月21日 (日)	411

- 開館時間 9：00～17：00
- 2008年1月から試験対応として試験期間前または試験期間中の日曜・祝日等を対象に臨時開館を開始した。
- 後期試験直前の開館は学生へのメリットが大きいと判断し、2009年度より関係部局の了解のもとでセンター試験当日の臨時開館を開始した。
- 2014、2015年度は冬季休暇期間の前後1日を臨時開館日とした。
- 2015年度より卒業論文対応として、12月中に臨時開館日を1日追加した。
- 2016年度は冬期休暇前に替えて1月試験対応の臨時開館を1日追加した。

5 参考業務統計

図書館間相互協力

単位=件数

サービス種別		文書による調査		文献複写		閲覧願	
		2016年度	2017年度	2016年度	2017年度	2016年度	2017年度
受付	他大学から	51	32	544	556	23	18
	大学以外から	9	5	55	20	5	6
	国外から	0	0	45	20	0	0
	受付小計	60	37	644	596	28	24
依頼	他大学へ	55	32	426	319	48	27
	大学以外へ	1	1	115	61	1	1
	国外へ	0	0	63	29	0	0
	依頼小計	56	33	604	409	49	28
合計	受付+依頼	116	70	1,248	1,005	77	52

サービス種別		資料貸借	
		2016年度	2017年度
受付 (貸出)	他大学から	169	172
	大学以外から	15	11
	国外から	2	2
	受付 (貸出) 小計	186	185
依頼 (借受)	他大学へ	289	314
	大学以外へ	15	8
	国外へ	6	1
	依頼 (借受) 小計	310	323
合計	受付+依頼	496	508

6 AV資料等運用業務統計

(1) AV・マイクロ資料利用統計

(2017)

開室日数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
		19	24	26	26	17	22	26	23	19	19	18	25	264日	
ビジュアル資料 (NDC分類)	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6件	
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	2	0	0	5	20	0	0	0	1	0	1	0	0	27件	
	3	0	6	2	1	0	2	2	0	1	1	0	0	15件	
	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1件	
	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1件	
	6	1	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6件	
	7	映画	540	668	746	547	36	218	530	501	402	253	43	33	4,517件
		その他	189	181	192	103	5	55	125	126	103	36	6	9	1,130件
	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	持ち込み	25	31	56	71	2	15	14	12	19	16	1	0	262件	
	付属資料	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1件	
	小計	755	889	1,003	748	44	291	672	640	525	307	50	42	5,966件	
オーディオ資料	古典音楽	4	1	7	1	0	1	1	5	1	7	1	0	29件	
	軽音楽	6	0	0	0	0	0	1	1	3	1	0	0	12件	
	語学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	文芸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1件	
	持ち込み	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5件	
	付属資料	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2件	
	小計	15	1	10	1	0	1	2	6	4	8	1	0	49件	
ROM	CD/DVD-ROM	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3件	
	付属資料	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2件	
	小計	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	5件	
マイクロ	新聞	0	0	44	0	0	6	11	0	7	27	16	13	124件	
	その他	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9件	
	持ち込み	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	4件	
	小計	2	8	44	2	0	6	11	0	7	27	16	14	137件	
資料総計		772	898	1,058	754	44	298	685	646	536	343	67	56	6,157件	
AVルーム利用数		18	23	7	1	1	0	0	3	3	1	1	0	58件	

開架CDのオーディオソファアでの利用を除く

(2) AVホール利用統計

(2017)

利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
	11	6	14	21	0	1	17	17	11	1	1	0	100件

新入生ガイダンスでの利用を除く

(3) AVゾーン利用者別統計

(2017)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
利用者	学生	1,029	1,180	1,264	818	48	355	889	843	638	379	39	37	7,519人
	大学教員	7	6	5	4	0	3	3	6	6	1	1	0	42人
	学園教員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
	全学職員	0	2	5	1	8	0	2	1	2	0	0	0	21人
	その他	4	14	18	7	1	5	7	10	7	6	3	3	85人
合計		1,040	1,202	1,292	830	57	363	901	860	653	386	43	40	7,667人

(4) マイクロ資料利用者別統計

(2017)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
学生		0	0	8	0	0	0	3	0	1	0	1	1	14人
大学教員		0	4	9	1	0	2	4	0	0	7	5	3	35人
学園教員		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
全学職員		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
その他		2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	5人
合計		2	4	17	1	0	4	7	0	2	7	6	4	54人

(5) 保守点検等

- ・AVホールおよびAVゾーン保守点検（2018年1月31日、2月1日）

7 図書館機械化の経緯と現状

(1) 図書館システム導入の経緯

- 1994. 9. 1 CALIS 基本システム 導入
- 1995.12. 1 OPAC 用端末 3 台 開放
- 1995. 1. 1 洋書閲覧用カード 凍結
- 1995. 7.30 データ遡及入力の外注開始
- 1995. 9.26 学内 LAN 設置 (インターネット接続)
- 1995.10.30 学術情報センターCAT 接続完了
- 1995.11. 1 学術情報センター接続システム 導入
- 1996. 1. 1 和書閲覧用カード 凍結
- 1996. 1.30 ネットワーク用 OPAC 導入
- 1996. 2.23 学術情報センターへの所蔵登録 開始
- 1996. 3. 1 ネットワーク用 OPAC 開放
- 1996. 4. 1 閲覧システム 稼働
- 1996. 4.16 学術情報センターILL システム 参加
- 1996. 7. 1 新着図書案内 開始
- 1997. 7. 1 雑誌管理システム 一部開始
- 1998. 4. 1 蔵書点検システム 開始
- 1998. 4. 1 図書管理システム 導入
- 1999.10.14
-15 新業務サーバー データコンバートテスト
- 1999.11. 1 新業務サーバー 稼働
- 2000. 1. 1 WebOPAC 稼働
- 2000. 3.27 図書館ホームページ 開設
- 2000. 4. 5 WebOPAC 用 PC 端末 3 台 設置
- 2000. 6.22 図書館ネットワーク用代理サーバー 移設
- 2001.11. 1 WebOPAC 用 PC 端末 3 台 設置
- 2002. 6. 1 WebOPAC 用 PC 端末 5 台 設置
- 2002.11. 5 情報コンセント 30 口 設置
- 2003. 6.24 WebOPAC 用 PC 端末 2 台 設置
- 2004. 3.25 情報コンセント 4 口・無線 LAN AP 設置
- 2004. 8.16 新業務サーバー 稼働
CATP-CASE3 システム 稼働
WebOPAC 用 PC 端末 5 台 設置
VTSS 接続 廃止
LAT 廃止
- 2004.10.28 CD/DVD-ROM サーバー サービス開始
- 2005. 1. 8 利用状況照会サービス 開始
- 2005.12.21 CD-ROM 検索端末 2 台 置き換え

2006. 1. 10 WebOPAC 用 PC 端末 3 台 置き換え
2006. 7. 11 WebOPAC 用 PC 端末 2 台 置き換え
2006. 8. 17 図書館 LAN の独立
2006. 9. 20 CASE3 AV システム 開始
2007. 4. 1 WebOPAC AV システム対応 サービス開始
2007. 6. 11 情報アクセス端末 10 台 設置
2007. 9. 25 3 号館雑誌室・書庫 開室
WebOPAC 用 PC 端末 3 台 (雑誌室 2、書庫 1) 設置
2008. 6. 5 情報アクセス端末 10 台 増設
2009. 4. 1 AV 用 OPAC→Web OPAC 用端末 5 台 置き換え
2010. 8. 16 図書館システムを NEC E-Cats Library に変更
WebOPAC 用 PC 端末 12 台 置き換え
自動貸出装置 1 台 設置
2010. 9. 24 MNC 管轄の学習用 PC 15 台 設置
MNC 管轄のオンデマンドプリンター 1 台 設置
2011. 10. 1 3 号館雑誌室・書庫 WebOpac 用 PC 端末 3 台 置き換え
2012. 8. 16 次世代 OPAC 稼働
2012. 8. 31 WebOPAC 用 PC 端末 5 台 廃止
2012. 10. 19 成城大学リポジトリ 公開
2013. 3. 18 情報アクセス端末 20 台 廃止
2013. 3. 25 MNC 管轄の学習用 PC 35 台 設置 (+15 台 置き換え)
2013. 9. 14 Newspaper Direct 専用モニター 稼働
2013. 9. 21 自動 PC 貸出ロッカー 稼働 (MNC 管轄の学習用 PC 20 台)
2013. 9. 21 NEC ブレインボード (タッチパネル内蔵モニター) 4 台 稼働
2014. 10. 1 レファレンスカウンター情報検索端末 2 台 設置
2015. 3. 27 図書館ホームページ (Web サイト) リニューアル
2015. 6. 29 MNC 管轄の学習用 PC 8 台 設置 (増設 4 台 ロッカー 4 台)
2016. 8. 16 図書館システム E-Cats Library をバージョンアップ (v. 4→v. 5)
サーバー、OPAC 端末、業務用 PC、作業用ノート PC をリプレイス
(サーバーは図書館システムサーバー 3 台、及び Web サーバー 1 台を
MNC の仮想サーバー上に構築し運用)
ネットワークを大学内ネットワークに変更
2016. 10. 31 MNC 管轄の学習用 PC 22 台 設置 (本館 18 台 雑誌室 4 台)
MNC 管轄のオンデマンドプリンター 1 台 設置
2016. 11. 6 MNC 管轄の学習用 PC 22 台 仮設置
2017. 4. 1. B3F スキャナー設置/運用開始

(2) 現状

①入力蔵書データ数 (2018 年 3 月 31 日現在)

和書	508,550 冊	洋書	317,408 冊	計	825,958 冊
和雑誌	196,202 冊	洋雑誌	89,192 冊	計	285,394 冊
和 AV	34,581 点	洋 AV	42,896 点	計	77,477 点

②図書館システムサーバー構成（MNCの仮想サーバー上に構築）

E-Cats Library : DBサーバー
 : OPACサーバー
 : 評価環境サーバー
Webサイト : Webサーバー

③接続端末等

<利用者用端末台数>

OPAC用 17, 情報検索用 2
サイネージ用 2, 利用者用コピー機 6台

<業務用端末台数>

スタッフ用 40, カウンター用 7
作業用（研究室貸出を含む）6

<その他端末台数>

プリンター 8, 複合機 2

<MNC管轄端末台数>

学習用 PC 118, オンデマンドプリンター2, 情報コンセント 34

<3号館雑誌室・書庫設置端末台数>

OPAC用 PC 3, 利用者用コピー機 2
学習用 PC 12（MNC管轄）, オンデマンドプリンター 1
業務用 PC 4, プリンター 1, 複合機 1

8 図書館施設概要

<図書館>

竣工	1989年8月	
構造	鉄筋コンクリート造	地上5階 地下3階 塔屋1階
建築面積	1,088.16㎡	
延床面積	6,525.79㎡	
塔屋	5.17㎡	
5 F	140.00㎡	機械室
4 F	648.36㎡	事務室 館長室 会議室 ワークルーム スタッフルーム
3 F	877.38㎡	開架閲覧室 プレゼンテーションルーム2 研究個室 閲覧室 コピー室 休憩室
2 F	903.81㎡	開架閲覧室 プレゼンテーションルーム1 研究個室 閲覧室 コピー室 休憩室
1 F	986.95㎡	メインカウンター レファレンスカウンター コピー室 参考図書コーナー 新刊雑誌コーナー 新聞コーナー 目録コーナー 検索端末コーナー ワークルーム アクティブラーニングエリア
B1F	799.84㎡	開架閲覧室 グループ学習室 製本準備室 コピーコーナー AVマイクロ保存室
B2F	1,067.98㎡	開架閲覧室 貴重書室 AVマイクロ資料室 AVカウンター AVゾーン AVルーム AVホール
B3F	1,096.30㎡	保存書庫 機械室 電気室
収蔵能力合計	672,000冊	(開架 286,000冊 閉架 386,000冊) 2001、2002年度に開架各6,000冊分を増設
閲覧座席数	606席	2001、2002年度に各10席分を増設、 2013年度に82席分を増設
AVホール	90席	

<大学4号館(旧図書館)>

竣工	1968年8月			
構造	鉄筋コンクリート造	地上4階 積層書庫6層		
	1989年11月より学内他部局と共用			
図書館使用部分	書庫6層	79.38㎡	書庫5層	79.38㎡
	書庫3層	158.76㎡	書庫1層	158.76㎡
	1階荷解室	38.88㎡	1階保管室	48.60㎡
	書庫部分の収蔵能力合計 120,000冊			

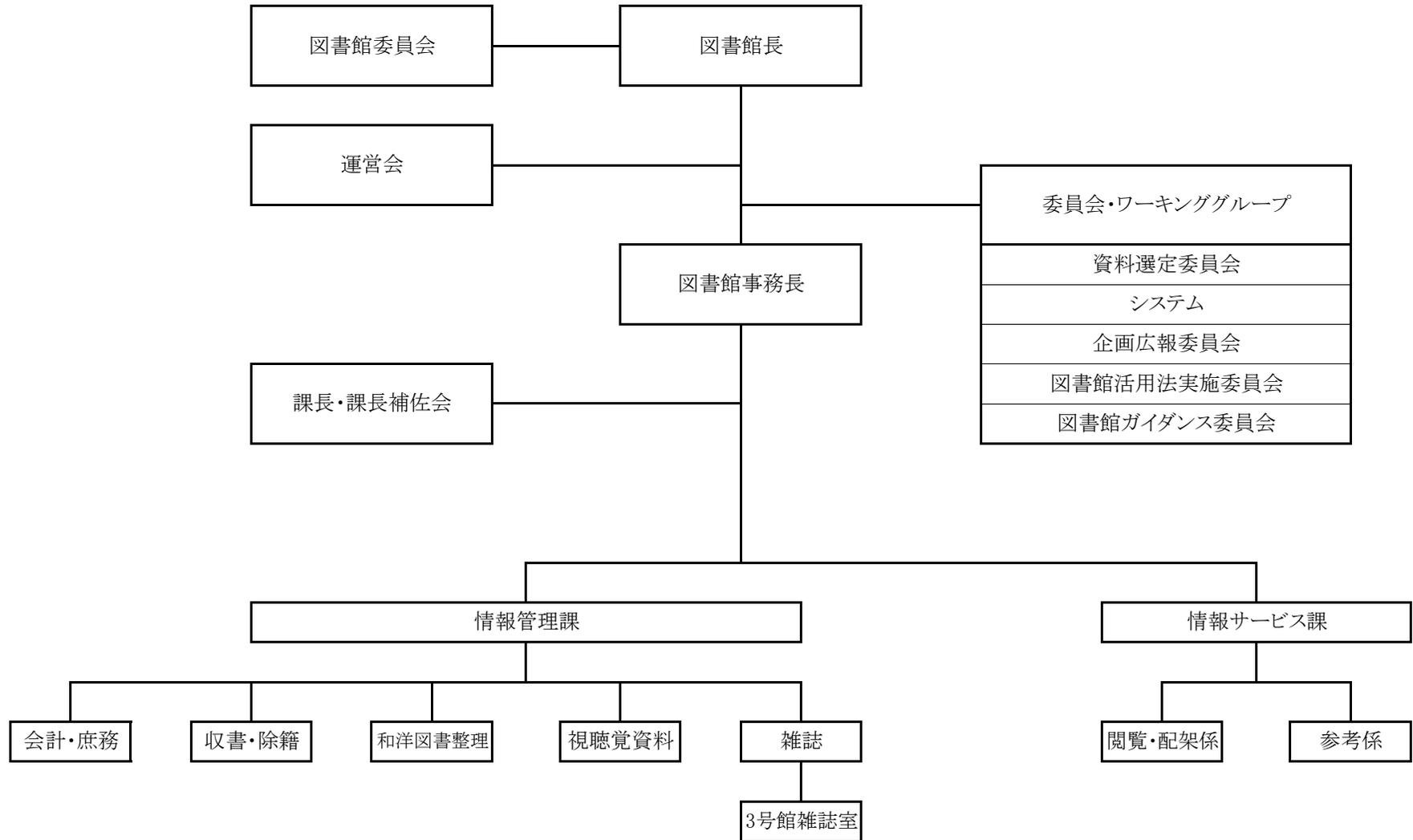
<3号館雑誌室および書庫>

竣工	2007年9月	
構造	鉄筋コンクリート造	地上8階 地下1階
図書館使用部分	雑誌室(3階)	191.24㎡
	書庫(地下1階)	325.66㎡(2層分計)

(2017. 4. 1)

IV 組織

1 組織図



(2017.4.1)

< 歴代図書館長 >

1	中野 三郎 (成城大学)	1953年4月	～	1955年3月
2	池田 勉 (文芸学部)	1955年4月	～	1965年3月
3	岡田 俊平 (経済学部)	1965年4月	～	1971年3月
4	宮崎 孝一 (文芸学部)	1971年4月	～	1975年3月
5	上野 格 (経済学部)	1975年4月	～	1979年3月
6	石川 弘義 (文芸学部)	1979年4月	～	1983年3月
7	安田 一郎 (法学部)	1983年4月	～	1987年3月
8	横川 新 (法学部)	1987年4月	～	1991年3月
9	木綿 良行 (経済学部)	1991年4月	～	1995年3月
10	毛利 三彌 (文芸学部)	1995年4月	～	1997年3月
11	木村周市朗 (経済学部)	1997年4月	～	2001年3月
12	新山 一雄 (法学部)	2001年4月	～	2005年3月
13	浅井 良夫 (経済学部)	2005年4月	～	2009年3月
14	福光 寛 (経済学部)	2009年4月	～	2011年3月
15	木畑 洋一 (法学部)	2011年4月	～	2015年3月
16	山本 輝之 (法学部)	2015年4月	～	2018年3月

< 略史 >

1926年	4月	成城高等学校 創設
1927年	4月	成城高等女学校 創設
1928年	12月	「澤柳記念図書館」 竣工
1950年	4月	成城大学経済学部 成城大学理学部 開設
1952年	3月	成城大学理学部 廃止
1953年	11月	「成城学園中央図書館」と改称
1954年	4月	成城大学文芸学部 成城大学短期大学部 開設
1957年	4月	旧図書館 (旧柳田文庫) 増改築 「成城大学図書館」と改称
1968年	8月	旧図書館 (大学4号館) 竣工
	9月	開館
1977年	4月	成城大学法学部 開設
1989年	8月	新図書館 竣工
	11月	開館
2005年	4月	成城大学社会イノベーション学部 開設
2007年	9月	3号館雑誌室および書庫 開設
2013年	8月	アクティブラーニングのための施設改修

成城大学図書館年報 第19号

2017年度図書館業務報告

2019年3月31日発行

編集・発行 成城大学図書館

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20

電話 03-3482-3555 (ダイヤルイン)

URL <http://www.lib.seijo.ac.jp/>